

公的施設等運営評価調書  
(令和 4 年度 総合評価)

様式 1

運営評価対象年度	令和 4 年度
状況調査基準年月日	令和5年4月1日

施設名	淡路景観園芸学校	施設所管部課室	まちづくり部		公園緑地 課	
		記入責任者職氏名 (担当者職氏名)	副課長兼企画管理班長 (主任	小山 達也 土井 一馬 )	内線	4490 ( 4489 )

1 施設概要

設置目的	花と緑によるゆとりと潤いのある美しい環境の創造に資するための造園等による景観の形成及び園芸(以下「景観園芸」という。)に関する教授研究を行うことにより、景観園芸について指導的役割を果たすことができる者を養成するとともに、景観園芸に関する知識及び技術を蓄積し、その普及を図り、もって人と自然とが共生する安全かつ快適なまちづくりに寄与する。							
設置根拠	条例名称 兵庫県立淡路景観園芸学校の設置及び管理に関する条例 (平成10年6月12日 条例第 36 号)							
所在地等	所在地	淡路市野島常盤954-2		設置年月日	平成 11 年 4 月 1 日 (R 5.4現在経過年数 25 年)			
	電話番号	0799-82-3131		直近の大規模改修年月	平成 31 年 4 月 (R 5.4現在経過年数 4 年)			
	HP・電子メール	http://www.awaji.ac.jp/・alpha@awaji.ac.jp						
敷地面積	敷地面積	373,061.51 m <sup>2</sup>	所有者別 内訳	兵庫県	373,061.51 m <sup>2</sup>	県	m <sup>2</sup>	
					m <sup>2</sup>	その他	m <sup>2</sup>	
施設内容	延床面積 14,115.95 m <sup>2</sup> <b>【各施設名とその概要】</b> 事務管理棟(864m <sup>2</sup> )、研究棟(1,283.60m <sup>2</sup> )、講義棟(1,216.06m <sup>2</sup> ) 図書資料棟、デザイン実習棟、多目的ホール棟、設備棟、車庫							
利用時間	-							
休館日	-							
利用料金	利用料金制度						料金体系	
	名称							
整備費	8,277,699 千円							
	(内訳)	当初 整備	施設建築費	4,006,722 千円		財源内訳		
			用地費	3,905,209 千円				
			備品費等	365,768 千円				
			その他	千円				
	大規模 改修	改修費	千円		財源内訳			
		備品費等	千円					
		その他	千円					
	施設 拡充	施設拡充等	千円		財源内訳			
		備品費等	千円					
その他		千円						
業務内容	(1) 景観園芸に関する専門家を養成するための教育を行うこと (2) 景観園芸に関する職業又は学業に必要な専門的な知識及び技術の向上に資するための研修を行うこと (3) 景観園芸に関する生涯学習の機会を提供するための公開講座を開設すること及び講演会、展示会等を開催すること (4) 景観園芸に関する調査研究を行うこと (5) 前各号に掲げるもののほか、学校の目的を達成するために必要な業務							

2 運営体制

運営形態	指定管理者制度						
	指定管理者 指定内容	指定管理者名			指定の方法		
		所在地	県内所在地			特定の者を 指定する理由	
			主たる事務所				
		指定管理期間	～		履行保証保険の付保		
		導入(予定)時期	～				
公募施設の場合⇒	直近の公募年度	年度	公募回数	回目			
職員数		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	総数	32人	32人	32人	32人	32人	
	うち県外向	人	人	人	人	人	
	正規	14人	14人	14人	14人	14人	
	その他	18人	18人	18人	18人	18人	

組織図	学長	
	校長	
	副校長	
	総務部(経営部)	教育研究部
	総務部長(経営部長)	教育研究部長
	次長兼総務課長(次長兼総務課長)	
	普及指導課長(学務課長)	
総務課	普及指導課(学務課)	

3 運営費の状況

(1) 収支状況

(単位:千円)

区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
支出	177,024	161,087	162,239	166,771	185,963	
人件費	36,420	35,321	38,517	36,472	37,269	
維持管理費	140,604	125,766	123,722	130,299	148,694	
事業運営費						
その他						
収入(財源内訳)	177,024	161,087	162,239	166,771	185,963	
県費	一般財源	76,027	62,043	54,649	60,980	56,989
	使用料収入	10,821	9,471	12,069	11,288	16,123
	他(国庫・CSR等)	90,176	89,573	95,521	94,503	112,851
	計	177,024	161,087	162,239	166,771	185,963
指定管理者等	利用料金					
	自主事業					
	自主財源	0				
	計	0	0	0	0	0

※ 令和5年度は当初予算、その他は決算。ただし県職員人件費については、一人あたり次の額で積算。

[R元年度:8,258千円、R2年度:8,461千円、3年度:8,408千円、4年度:8,331千円、5年度:8,412千円]

4 利用状況

区分	平成 30 年度	令和 元 年度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度
利用者数	22,182 人	32,286 人	12,810 人	12,645 人	14,709 人
対 30 年度比	100.0	145.6	57.7	57.0	66.3

【主な施設の利用状況】

区分	平成 30 年度	令和 元 年度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度
利用者数	人	人	人	人	人
稼働率	%	%	%	%	%
地元利用率	%	%	%	%	%
大ホール					
利用者数	人	人	人	人	人
稼働率	%	%	%	%	%
地元利用率	%	%	%	%	%

5 類似施設の状況

施設名称	所在地	設置者	設置年	施設概要
			年	
			年	
			年	
			年	

6 運営評価指標

	指標名	目標 [考え方]	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	達成度
設置目的に関する指標	定員に対する入学者及び受講者数	565 人 (受講者定員)	151 ( 12.6 千円)	199 ( 12.8 千円)	226 ( 11.3 千円)	40.0 %
サービス向上に関する指標	生涯学習講座開催日数	90 日 (開催延べ日数)	55 日	84	78	86.7 %
効率的な運営に関する指標	光熱水費	23,500 千円 (平成22年度光熱水費)	19,587 千円	22,363	23,423	99.7 %
その他						%

※ ( )書きは、1単位当たりのコスト(算定式:1単位当たりコスト=事業費÷指標値)

※ 達成度は、令和4年度指標値÷目標値

7 運営評価

必要性	景観園芸専門課程及び園芸療法課程等において、先進的な教育・研究活動を行う景観園芸を学ぶ全国初の教育研究機関として、まちづくりの担い手の育成に努め、平成11年の開校以来、5千人を超える卒業生を輩出しており、景観園芸専門課程の修了者は景観園芸分野で、園芸療法課程の修了者は景観園芸、医療福祉の各分野で社会に大きく貢献している。
有効性	景観園芸専門課程の修了者は、行政、建築・造園コンサルタント、造園建設業等の景観園芸分野に就職し、園芸療法課程の修了者は、行政、造園建設業、医療施設、老人保健施設等の景観園芸、医療福祉の各分野に就職し、それぞれの職務において活躍するとともに、地域のまちづくり活動にも貢献している。しかしながら、近年の応募状況は厳しいものがあり、設立理念を生かしつつ、教育内容を更に充実させていく必要がある。
効率性	設備保守契約等の内容の見直しやバス運行便数、講習会・学校公開経費、光熱水費の削減など、効率的な運営に取り組んでいる。
民間・市町との役割分担	景観園芸に関する高度かつ専門的な教育研究機関であるとともに、地域に開かれた教育機関として、市民と学生の参画と協働による地域づくりや市町と連携して地域の活性化に取り組んでいる。
受益と負担の適正化	県立大学に準拠し、授業料、入学料、公開講座受講料を設定しており、適正である。

8 指定管理者制度導入の効果（※ 直営施設については、導入しない理由）

導入効果等	景観園芸に関する行政課題と連携したより高度で実践的な教育機関として、行政や地域社会が必要とする人材養成を行うとともに、平成21年4月から景観園芸専門課程を兵庫県立大学緑環境景観マネジメント研究科(専門職大学院)としており、調査・研究活動を県立大学大学院研究科と連携していくことから、今後とも県の直営施設として運営していく必要がある。
-------	--

9 施設の見直し方針

見直し方針	平成21年4月より景観園芸専門課程を県立大学大学院としており、今後も高度かつ専門的な教育研究機能を充実させていくと共に、地域に開かれた教育機関として社会貢献する。又、維持運営の経費縮減にも可能な限り取り組んでいく。
見直しの理由・考え方	「緑環境景観マネジメント技術」の修得を通して、21世紀の課題である地球温暖化防止や生物多様性の確保、さらに景観の向上に重要な緑環境の形成と保全管理に対処できる高度職業人の養成を行うとともに、地域に開かれた教育機関としての社会貢献の促進を図る。また、維持運営経費縮減のため、①管理人員の削減、②施設維持における設備保守契約等の内容見直し、③バス運行経費の削減(便数の減)、④講習会経費、学校公開経費の削減などに努めており、今後とも、可能な限り経費縮減に取り組んでいく。

公的施設等運営評価調書  
(令和 4 年度 総合評価)

様式1

運営評価対象年度	令和 4 年度
状況調査基準年月日	令和5年4月1日

施設名	県立淡路夢舞台公苑 (温室・野外劇場)	施設所管部課室	まちづくり部		公園緑地課	
		記入責任者職氏名 (担当者職氏名)	副課長兼企画管理班長 (主査	小山 達也 森 昭允)	内線	4490 ( 4488 )

1 施設概要

設置目的	花と緑と海の景観が広がる美しい環境の下で、県民及び国内外の人々の多彩な交流を支援するとともに、勤労者をはじめ広く県民の文化活動及びレクリエーション活動を促進する。						
設置根拠	条例名称 兵庫県立淡路夢舞台国際会議場及び淡路夢舞台公苑の設置及び管理に関する条例 (平成11年10月8日 条例第 41 号)						
所在地等	所在地	淡路市夢舞台4		設置年月日	平成 12 年 3 月 9 日 (R 5.4現在経過年数 23 年)		
	電話番号	0799-74-1000		直近の大規模改修年月	平成 年 月 (R 5.4現在経過年数 年)		
	HP・電子メール	http://www.yumebutai.co.jp					
敷地面積	敷地面積	25415.57 m <sup>2</sup>	所有者別内訳	兵庫県	25,415.57 m <sup>2</sup>	県	m <sup>2</sup>
					m <sup>2</sup>	その他	m <sup>2</sup>
施設内容	延床面積	10,664 m <sup>2</sup>					
	温室、野外劇場等						
利用時間	終日(温室は10:00~18:00、野外劇場は9:00~21:00)						
休館日	なし(温室は7・11月第2木曜日、野外劇場は年末年始)						
利用料金	利用料金制度	導入済	料金体系	温室: 大人700円、70歳以上370円、高校生以下無料など			
	名称	温室、野外劇場		野外劇場: [大劇場]1,400円/時間、[小劇場]400円/時間など			
整備費	5,267,033 千円						
	(内訳)	当初整備	施設建築費	4,072,502 千円			
			用地費	1,194,531 千円			
			備品費等	千円			
			その他	千円			
	大規模改修	財源内訳	改修費	千円			
			備品費等	千円			
			その他	千円			
			国庫	千円	起債	千円	
	施設拡充	財源内訳	施設拡充等	千円			
備品費等			千円				
その他			千円				
国庫			千円	起債	千円		
			特定	千円	一般	千円	
業務内容	(1) 文化活動及びレクリエーション活動のために施設を県民の利用に供すること。						
	(2) 演劇、音楽、舞踊等に関する鑑賞会を開催すること。						
	(3) 植物を栽培し、及び展示すること。						
	(4) 植物に関する知識の普及を行うこと。						
	(5) 前各号に掲げるもののほか、淡路夢舞台公苑の目的を達成するために必要な業務						

2 運営体制

運営形態	指定管理者制度						
	指定管理者 指定内容	指定管理者名	株式会社夢舞台		指定の方法	特定の者を指定する施設	
		所在地	県内所在地	淡路市夢舞台1		特定の者を 指定する理由	隣接施設との一体的な管理運営や近 傍市町立施設との密接な連携により 効果的な管理運営が図られる施設
			主たる事務所				
		指定管理期間	令和3年4月1日 ~ 令和6年3月31日		履行保証保険の付保	していない	
		導入(予定)時期	平成18年4月1日 ~				
公募施設の場合⇒	直近の公募年度	年度	公募回数	回目			
職員数		平成 元 年度	平成 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	
	総 数	6 人	6 人	7 人	9 人	9 人	
	うち県出向	人	人	人	1 人	1 人	
	正 規	5 人	5 人	4 人	6 人	6 人	
	その他	1 人	1 人	3 人	2 人	2 人	
組織図	<pre> graph LR     A[業務推進部長] --- B[技術担当部長]     B --- C[スタッフ]         </pre>						

3 運営費の状況

(1) 収支状況

(単位:千円)

区 分	令和 元 年度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	
支 出	269,164	271,435	274,373	282,258	267,287	
人件費	55,230	55,020	54,000	54,000	54,000	
維持管理費	213,934	216,415	220,373	228,258	213,287	
事業運営費						
その他						
収 入(財源内訳)	269,164	271,435	274,373	282,258	267,287	
県 費	一般財源	0	0	4,413	0	
	使用料収入	0	0	0	0	
	他(国庫・CSR等)	175,828	219,423	187,417	171,272	171,287
	計	175,828	219,423	187,417	175,685	171,287
指定管理者 等	利用料金	93,336	57,515	49,215	64,539	96,000
	自主事業	0	0	0	0	0
	自主財源	0	-5,503	37,741	42,034	0
	計	93,336	52,012	86,956	106,573	96,000

※ 令和5年度は当初予算、その他は決算。ただし県職員人件費については、一人あたり次の額で積算。

[R元年度:8,258千円、R2年度:8,461千円、3年度:8,408千円、4年度:8,331千円、5年度:8,412千円]

4 利用状況

区 分	平成 30 年度	令和 元 年度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度
利用者数	180,782 人	173,479 人	82,341 人	75,972 人	103,404 人
対 30 年度比	100.0	96.0	45.5	42.0	57.2

【主な施設の利用状況】

区 分	平成 30 年度	令和 元 年度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度
野外劇場					
利用者数	7 件	6 件	13 件	19 件	18 件
稼働率	2 %	2 %	4 %	5 %	5 %

5 類似施設の状況

施設名称	所在地	設置者	設置年	施設概要
該当なし			年	
			年	
			年	

6 運営評価指標

	指 標 名	目 標 [ 考 え 方 ]	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	達成度
設置目的に関する指標	総利用者数	160,000 目標来園者数	82,341 人 ( 3.3 千円)	75,972 人 ( 3.6 千円)	103,404 人 ( 2.7 千円)	64.6 %
サービス向上に関する指標	利用料金収入	96,000 目標収入額	57,515 千円	49,215 千円	64,539 千円	67.2 %
効率的な運営に関する指標	利用者一人当たりの経費	1.671 R4年度当初基準	3.296 千円	3.612 千円	2.730 千円	163.4 %
その他						%

※ ( )書きは、1単位当たりのコスト(算定式:1単位当たりコスト=事業費÷指標値)

※ 達成度は、令和4年度指標値÷目標値

7 運営評価

必要性	淡路夢舞台は、かつて「灘山」と呼ばれ、里山として人々に親しまれていたが、関西国際空港など大阪湾ベイエリアの埋め立て土砂の採取場として利用され、日本の経済成長の一翼を担う一方で、139haもの自然を失った。こうしたなか、世界でもあまり類を見ない荒廃した土砂採取場跡地に緑を復元し、環境を創造することを目的に整備し、国営明石海峡公園を含む淡路夢舞台地区と一体となった緑あふれる景観を形成しており、年間10万人以上の来園者があるなど観光地の一部として必要である。
有効性	平成12年、世界一の吊り橋「明石海峡大橋」の開通を機に、本州と四国を結ぶ要の島であり、世界都市関西の発展への一翼を担う淡路島を舞台に、「人と自然のコミュニケーション」をテーマとする国際園芸・造園博「ジャパンフローラ2000」が開催された。その淡路花博の理念を継承することを目的に、当該施設を含む淡路夢舞台全施設で花と緑をテーマとしたフェスティバル等を開催することで、地域の活性化に繋がっていると同時に、新しいライフスタイルや都市空間を創造する21世紀の実験型植物園として、今までの温室の域を超えた花と緑の多彩な空間を演出し、花と緑あふれるまちづくりの効果的な推進が図られている。
効率性	植栽費等の節減を図る一方、温室内でのワークショップなど、花と緑の空間を活用した来館者に飽きさせないイベントの実施や、季節やテーマに応じた企画展の開催など、効率的な運営が行われている。
民間・市町との役割分担	県民の文化・レクリエーション活動の場を提供するだけでなく、新しいライフスタイルや都市空間を創造する21世紀の実験型植物園として、県全域を対象とした花の知識普及、県内花卉産業の振興など、花と緑に関する県の施策を展開している。
受益と負担の適正化	周辺施設を勘案した料金設定を行っており、適正な料金体制である。

8 指定管理者制度導入の効果 (※ 直営施設については、導入しない理由)

導入効果等	適切な設備等の維持管理及び植栽管理を実施することにより、淡路島有数の景観・観光地として管理するとともに、温室内でのワークショップなど花と緑の空間を活用した来館者に飽きさせないイベント実施や押し花教室等による花と緑の普及啓発活動を実施するなど、有効な管理運営を行っている。
-------	---

9 施設の見直し方針

見直し方針	近隣施設を管理運営する(株)夢舞台を指定管理者とする。
見直しの理由・考え方	淡路夢舞台での経営ノウハウを活かし、ホテル及び各県立施設の運営を一元的に行うことで、効率的で効果的な管理運営が期待できるため、(株)夢舞台へ指定管理する。

公的施設等運営評価調書  
(令和 4 年度 総合評価)

様式 1

運営評価対象年度	平成 4 年度
状況調査基準年月日	令和5年4月1日

施設名	舞子公園	施設所管部課室	まちづくり部		公園緑地課	
		記入責任者職氏名 (担当者職氏名)	副課長兼企画管理班長 (主査	小山 達也 森 昭允)	内線	4490 ( 4488 )

1 施設概要

設置目的	須磨、舞子、明石の海岸一帯は、古くから詩や歌に詠まれた白砂青松の地であり、この地に開かれた風致公園として、まちにゆとりと豊かさをもたらし、県民の心と暮らしにうるおいとやすらぎを与える。								
設置根拠	条例名称 兵庫県立都市公園条例 ( 昭和39年4月1日 条例第 53 号)								
所在地等	所在地	神戸市垂水区東舞子町2051		設置年月日	明治 33 年 7 月 25 日 ( R 5 .4現在経過年数 122 年)				
	電話番号	078-785-5090		直近の大規模改修年月	平成 年 月				
	HP・電子メール	http://www.hyogo-park.or.jp		( R 5 .4現在経過年数 年)					
敷地面積	敷地面積	78315.75 m <sup>2</sup>	所有者別 内訳	兵庫県	3,540.75 m <sup>2</sup>	国有地	38,554.00 m <sup>2</sup>		
				本州四国道路株	36,221.00 m <sup>2</sup>	その他	m <sup>2</sup>		
施設内容	延床面積 10,449.41 m <sup>2</sup> 休憩所(2箇所、休憩舎2棟)、子供の遊び場(2箇所、遊具)、松林、舞子海上プロムナード(展望ラウンジ・遊歩道・展望広場、延床面積3183.09m <sup>2</sup> )、移情閣[本館(孫文記念館)・附属棟・管理棟、総延床面積約738.43m <sup>2</sup> )、旧木下邸住宅(主家・土蔵・納屋・管理棟、総延床面積約432m <sup>2</sup> )、旧武藤山治邸(本館・管理棟、総延床面積約427.99m <sup>2</sup> )、駐車場(普通車198台うち障害者2台・大型車12台、延床面積5667.90m <sup>2</sup> )								
利用時間	終日(ただし、舞子海上プロムナードは9:00~18:00、旧木下家住宅・旧武藤山治邸・孫文記念館は10:00~17:00)								
休館日	なし(ただし、舞子海上プロムナードは10月から3月の第2月曜日と12月29日~12月31日、旧木下家住宅・旧武藤山治邸・孫文記念館は毎週月曜日と12月29日~1月3日)								
利用料金	利用料金制度	導入済		料金体系	海上展望施設:大人300円[土日祝]・250円[平日]など				
	名称	駐車場、海上展望施設、和風住宅、西洋館			和風住宅・西洋館:大人100円、シルバー50円など 駐車場:普通車200円/時間[上限1,000円]など				
整備費	7,000,000 千円								
	当初整備	(内訳)	施設建築費	千円	財源内訳				
			用地費	千円					
			備品費等	千円					
			その他	千円					
	大規模改修	(内訳)	改修費	千円	国庫	千円	起債	千円	
			備品費等	千円		特定	千円	一般	千円
			その他	千円					
	施設拡充	(内訳)	施設拡充等	千円	国庫	千円	起債	千円	
備品費等			千円	特定		千円	一般	千円	
その他			千円						
業務内容	1. 公園及び公園施設を県民の利用に供すること。 2. 前号に掲げるもののほか、公園の目的を達成するために必要な業務。								



2 運営体制

運営形態	指定管理者制度					
	指定管理者 所在地	指定管理者名	公益財団法人兵庫県園芸・公園協会		指定の方法	公募による指定
		県内所在地	明石市明石公園1-27		特定の者を 指定する理由	
	主たる事務所					
	指定内容	指定管理期間	令和2年4月1日 ~ 令和7年3月31日		履行保証保険の付保	していない
		導入(予定)時期	平成18年4月1日 ~			
公募施設の場合⇒	直近の公募年度	R元 年度	公募回数	3 回目		

職員数		令和 元 年度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度
	総数	30 人	30 人	30 人	30 人	31 人
	うち県外向	人	人	人	人	人
	正 規	2 人	2 人	2 人	2 人	4 人
	その他	28 人	28 人	28 人	28 人	27 人

組織図

```

graph LR
    A[統括責任者] --- B[運営管理責任者]
    A --- C[維持管理責任者]
    B --- D[スタッフ]
    C --- D
    
```

3 運営費の状況

(1) 収支状況

(単位:千円)

区 分	令和 元 年度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	
支 出	131,601	124,639	128,558	130,445	134,873	
人件費	59,930	60,288	60,337	60,528	63,522	
維持管理費	71,671	64,351	68,221	69,917	71,351	
事業運営費						
その他						
収 入(財源内訳)	131,601	124,639	128,558	130,445	134,873	
県 費	一般財源	45,533	76,697	71,553	48,610	47,110
	使用料収入	2,238	2,238	2,314	2,583	2,193
	他(国庫・CSR等)			45	33	45
	計	47,771	78,935	73,912	51,226	49,348
指定管理者等	利用料金	57,364	28,290	32,777	53,085	66,077
	自主事業	14,398	9,934	10,010	14,943	16,326
	自主財源	12,068	7,480	11,859	11,191	3,122
	計	83,830	45,704	54,646	79,219	85,525

※ 令和5年度は当初予算、その他は決算。ただし県職員人件費については、一人あたり次の額で積算。

[R元年度:8,258千円、R2年度:8,461千円、3年度:8,408千円、4年度:8,331千円、5年度:8,412千円]

4 利用状況

区 分	平成 30 年度	令和 元 年度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度
利用者数	1,833,443 人	1,802,405 人	1,465,787 人	1,508,106 人	1,811,798 人
対 30 年度比	100.0	98.3	79.9	82.3	98.8

【主な施設の利用状況】

区 分	平成 30 年度	令和 元 年度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度
舞子海上プロムナード					
利用者数	217,786 人	191,054 人	67,045 人	76,057 人	126,347 人
稼働率	— %	— %	— %	— %	— %
駐車場					
利用者数	49,647 台	49,434 台	42,936 台	48,538 台	69,880 台
稼働率	8 %	8 %	9 %	71 %	96 %

5 類似施設の状況

施設名称	所在地	設置者	設置年	施設概要
該当なし			年	
			年	
			年	

6 運営評価指標

	指 標 名	目 標 [ 考 え 方 ]	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	達成度
設置目的に関する指標	総利用者数	2,000,000 目標来園者数	1,465,787 人 ( 0.1 千円)	1,508,106 人 ( 0.1 千円)	1,811,798 人 ( 0.1 千円)	90.6 %
サービス向上に関する指標	利用料金収入	44,433 目標収入額	28,290 千円	32,777 千円	53,085 千円	119.5 %
効率的な運営に関する指標	利用者一人当たりの経費	0.062 R4年度当初基準	0.085 千円	0.085 千円	0.072 千円	116.1 %
その他						%

※ ( ) 書きは、1単位当たりのコスト(算定式:1単位当たりコスト=事業費÷指標値)

※ 達成度は、令和4年度指標値÷目標値

7 運営評価

必要性	須磨、舞子、明石の海岸一帯は、古くから詩や歌に詠まれた白砂青松の地であり、この地に明治33年(1900年)に開設されたこの公園も、都市化の影響を受け、当時の砂浜はすでに失われつつあるが、園内の樹齢150年を超える老松の間を縫って眺める海峡風景は、今なお昔と変わらず遠い時代を偲ぶことができ、県民に親しまれている。
有効性	園内には、大正4年(1915年)に建てられた県指定重要文化財旧呉錦堂別邸「移情閣」(平成13年11月14日付、国の重要文化財に指定)が明石海峡大橋の建設に伴い、平成12年4月に解体移築され、再び「孫中山記念館」として一般公開しているほか、旧木下家住宅(和風住宅)、旧武藤山治邸(西洋館)が移築され、歴史的建造物3館連携のイベント等の取組も実施しており、国内だけでなく海外からの観光客の集客に寄与している。また、「神戸舞子クリスマス」などのイベントを実施し、県民にうるおいとやすらぎの場を提供している。
効率性	イベント出演者を地元中心に依頼、消耗品費の取引先の変更、照明の間引き点灯の実施を行い、経費の節減が図られている。
民間・市町との役割分担	地元自治会や婦人会等と定期的な会合をもって地元の意見を反映した納涼夏まつり・リサイクルマーケットが企画実施されている。
受益と負担の適正化	舞子海上プロムナード入館料、駐車場利用料などの有料施設については、同様の周辺施設の状況を勘案した料金設定を行っており、受益と負担の適正化が図られている。

8 指定管理者制度導入の効果 (※ 直営施設については、導入しない理由)

導入効果等	公園の適正な維持管理が行われるとともに、イベントの効率的な執行など、経費削減が図られた。
-------	--

9 施設の見直し方針

見直し方針	今後とも、公募により指定管理者を選定する。
見直しの理由・考え方	今後も引き続き公募により指定管理者を選定し、県民サービスの向上と運営の合理化・効率化を図る。

公的施設等運営評価調書  
(令和 4 年度 総合評価)

様式1

運営評価対象年度	平成 4 年度
状況調査基準年月日	令和5年4月1日

施設名	県立尼崎の森中央緑地 (スポーツ健康増進施設を除く)	施設所管部課室	まちづくり部		公園緑地課	
		記入責任者職氏名 (担当者職氏名)	副課長兼企画管理班長 (主査	小山 達也 森 昭允)	内線	4490 ( 4488 )

1 施設概要

設置目的	尼崎の海に面した立地を活かして、参画と協働により「地域が育てる森」を形成し、失われた自然環境を回復、育成するとともに、大阪湾臨海部と内陸部の自然環境を結びつける結節点、大阪湾ベイエリアでの自然環境の広域拠点として開園し、まちにゆとりと豊かさをもたらす、県民の心と暮らしにうるおいとやすらぎを与える。						
設置根拠	条例名称 兵庫県立都市公園条例 ( 昭和39年4月1日 条例第 53 号)						
所在地等	所在地	尼崎市扇町33-4		設置年月日	平成 18 年 5 月 31 日 ( R 5.4現在経過年数 17 年)		
	電話番号	06-6412-1900		直近の大規模改修年月	平成 年 月 年 ( R 5.4現在経過年数 年)		
	HP・電子メール	http://www.hyogo-park.or.jp					
敷地面積	敷地面積	260162.83 m <sup>2</sup>	所有者別内訳	兵庫県	260,162.83 m <sup>2</sup>	県 m <sup>2</sup>	
					m <sup>2</sup>	その他 m <sup>2</sup>	
施設内容	延床面積 847 m <sup>2</sup> 管理事務所、茅葺き民家、駐車場(普通車184台、バス10台)、多目的広場(臨時駐車場:普通車637台)、はじまりの森広場、大芝生広場、育苗施設、作業棟、トイレ、休憩所施設(木製ベンチ 59基、四阿 3基、パーゴラ 1基)、案内板、遊具						
利用時間	終日(ただし、会議室は9:00~17:00)						
休館日	なし(ただし、会議室は12月29日~1月3日)						
利用料金	利用料金制度	導入済	料金体系	1000円/1時間(1時間超は以降30分につき500円)			
	名称	会議室					
整備費	35,514,000 千円						
	(内訳) 当初整備	施設建築費	11,633,000 千円		財源内訳		
		用地費	23,881,000 千円				
		備品費等	千円				
		その他	千円				
	大規模改修	改修費	千円		財源内訳		
		備品費等	千円				
		その他	千円				
	施設拡充	施設拡充等	千円		財源内訳		
		備品費等	千円				
その他		千円					
業務内容	1. 公園及び公園施設を県民の利用に供すること。 2. 前号に掲げるもののほか、公園の目的を達成するために必要な業務。						

2 運営体制

運営形態		指定管理者制度				
		指定管理者 指定内容	指定管理者名	兵協・尼協・阪神共同体		
所在地	明石市明石公園1-27			特定の者を 指定する理由		
主たる事務所						
指定管理期間	令和3年4月1日 ~ 令和8年3月31日			履行保証保険の付保	していない	
導入(予定)時期	平成27年4月1日 ~					
公募施設の場合⇒	直近の公募年度	令和2 年度	公募回数	2 回目		
職員数		令和 元 年度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度
	総 数	7 人	7 人	7 人	16 人	16 人
	うち県外向	人	人	人	人	人
	正 規	2 人	2 人	2 人	2 人	2 人
	その他	5 人	5 人	5 人	14 人	14 人
組織図	<pre> graph LR     A[総括責任者] --- B[副総括責任者]     B --- C[企画・運営担当]     B --- D[環境学習担当]     B --- E[植物・施設管理担当]     B --- F[森育成管理担当]     C --- G[スタッフ]     D --- H[スタッフ]     E --- I[スタッフ]     F --- J[スタッフ]         </pre>					

3 運営費の状況

(1) 収支状況

(単位:千円)

区 分	令和 元 年度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	
支 出	121,855	103,168	104,197	104,374	104,299	
人件費	71,845	63,845	62,518	60,301	44,518	
維持管理費	50,010	39,323	41,679	44,073	59,781	
事業運営費						
その他						
収 入(財源内訳)	121,855	103,248	104,250	104,437	104,299	
県 費	一般財源	121,556	103,053	103,210	103,614	103,971
	使用料収入	168	168	960	525	168
	他(国庫・CSR等)					
	計	121,724	103,221	104,170	104,139	104,139
指定管理者 等	利用料金	107	27	33	37	90
	自主事業	24		47	261	70
	自主財源					
	計	131	27	80	298	160

※ 令和5年度は当初予算、その他は決算。ただし県職員人件費については、一人あたり次の額で積算。

[R元年度:8,258千円、R2年度:8,461千円、3年度:8,408千円、4年度:8,331千円、5年度:8,412千円]

4 利用状況

区 分	平成 30 年度	令和 元 年度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度
利用者数	188,800 人	248,810 人	249,420 人	268,870 人	290,110 人
対 30 年度比	100.0	131.8	132.1	142.4	153.7

【主な施設の利用状況】

区 分	平成 30 年度	令和 元 年度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度
会議室					
利用時間数	771 時間	765 時間	534 時間	455 時間	499 時間
稼働率	27 %	27 %	19 %	16 %	17 %

5 類似施設の状況

施設名称	所在地	設置者	設置年	施設概要
該当なし			年	
			年	
			年	

6 運営評価指標

	指 標 名	目 標 [ 考 え 方 ]	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	達成度
設置目的に関する指標	総利用者数	300,000 目標来園者数	249,420 人 ( 0.4 千円)	268,870 人 ( 0.4 千円)	290,110 人 ( 0.4 千円)	96.7 %
サービス向上に関する指標	利用料金収入	90 目標収入額	27 千円	33 千円	37 千円	41.1 %
効率的な運営に関する指標	利用者一人当たりの経費	0.348 R4年度当初基準	0.414 千円	0.388 千円	0.360 千円	103.5 %
その他						%

※ ( )書きは、1単位当たりのコスト(算定式:1単位当たりコスト=事業費÷指標値)

※ 達成度は、令和4年度指標値÷目標値

7 運営評価

必要性	重化学工業を中心に、日本の経済産業をリードしてきた尼崎臨海地域は、近代化の過程で自然を失い、公害が発生するなど、環境面での課題を抱えるとともに、近年の産業構造の変化等により工場等の遊休地が発生するなど、地域の活力が低下し、その再生が急務になっていることから、この地域を魅力と活力あるまちに再生するため、人々の暮らしにゆとりと潤いをもたらす水と緑豊かな自然環境の創出による環境共生型のまちづくりを目指して、「尼崎21世紀の森構想」(約1,000ha)を推進している。そのリーディングプロジェクトとしての中央緑地は、県民の参画と協働による森づくりとともに、豊かな自然環境の中でスポーツを通じた健康づくりを進めている。
有効性	利用者からの要望等、公園に対する意見を反映し、創事業祭など特徴を活かしたイベントや各施設のプログラムなどを実施することにより、来園者が増加し、県民にうるおいとやすらぎの場を提供している。
効率性	日常的にPDCAサイクル活動を実施しており、業務水準・効率の向上に努め、快適・安全で細やかなサービスに繋がっている。
民間・市町との役割分担	尼崎臨海地域の再生事業として、県が先導して実施している。
受益と負担の適正化	会議室については、同様の周辺施設の状況を勘案した料金設定を行っており、受益と負担の適正化が図られている。

8 指定管理者制度導入の効果 (※ 直営施設については、導入しない理由)

導入効果等	利用者からの要望等、公園に対する意見を各施設でのプログラムなど運動施設に反映し、利用者アンケートを実施し、施設の利用満足度について、非常に高い評価を得ている。
-------	---

9 施設の見直し方針

見直し方針	今後とも、公募により指定管理者を選定する。
見直しの理由・考え方	今後も引き続き公募により指定管理者を選定し、県民サービスの向上と運営の合理化・効率化を図る。

公的施設等運営評価調書  
(令和 4 年度 総合評価)

様式1

運営評価対象年度	平成 4 年度
状況調査基準年月日	令和5年4月1日

施設名	尼崎の森中央緑地 (スポーツ健康増進施設)	施設所管部課室	まちづくり部		公園緑地課	
		記入責任者職氏名 (担当者職氏名)	副課長兼企画管理班長 (主査	小山 達也 森 昭允)	内線	4490 (4488)

1 施設概要

設置目的	尼崎の海に面した立地を活かして、参画と協働により「地域が育てる森」を形成し、失われた自然環境を回復、育成するとともに、大阪湾臨海部と内陸部の自然環境を結びつける結節点、大阪湾ベイエリアでの自然環境の広域拠点として開園し、まちにゆとりと豊かさをもたらす、県民の心と暮らしにうるおいとやすらぎを与える。						
設置根拠	条例名称 兵庫県立都市公園条例 ( 昭和39年4月1日 条例第 53 号)						
所在地等	所在地	尼崎市扇町43		設置年月日	平成 18 年 5 月 31 日 (R 5.4現在経過年数 17 年)		
	電話番号	06-6412-1655		直近の大規模改修年月	平成 年 月 (R 5.4現在経過年数 年)		
	HP・電子メール	http://www.a-spo.com					
敷地面積	敷地面積	260162.83 m <sup>2</sup>	所有者別 内訳	兵庫県	260,162.83 m <sup>2</sup>	県	
					m <sup>2</sup>	その他	m <sup>2</sup>
施設内容	延床面積 16022 m <sup>2</sup> 屋内プール(メインプール及びサブプール)、フィットネス(トレーニング室)、ウォーターパーク(親水公園、屋外プール)、フットサル場(専用コート3面)、グラウンドゴルフ場(2コース)、森のこども広場(ネット遊具)、駐車場(普通車220台うち障害者16台)、売店						
利用時間	終日(ただし、有料施設は施設毎に異なる)						
休館日	毎週火曜日(ただし、年末年始及び7~8月は無休)						
利用料金	利用料金制度	導入済		料金体系	屋内プール: 大人850円、高中学生500円、小学生400円など		
	名称	屋内プール、フットサル場、会議室等			屋外プール: 大人1,300円、高中学生800円、小学生700円など		
整備費	15,100,000 千円						
	当初 整備	(内訳)	施設建築費	15,100,000 千円			
			用地費	千円			
			備品費等	千円			
			その他	千円			
	大規模 改修	(内訳)	改修費	千円			
			備品費等	千円			
			その他	千円			
			施設拡充等	千円			
	施設 拡充	(内訳)	備品費等	千円			
その他			千円				
国庫			千円	起債	千円		
特定			千円	一般	千円		
業務内容	1. 公園及び公園施設を県民の利用に供すること。 2. 前号に掲げるもののほか、公園の目的を達成するために必要な業務。						

2 運営体制

運営形態		指定管理者制度				
		指定管理者名	セントラルスポーツグループ		指定の方法	公募による指定
指定管理者 指定内容	所在地	県内所在地	兵庫県芦屋市船戸町4-1ラポルテ本館6F		特定の者を 指定する理由	
		主たる事務所				
	指定管理期間	令和5年4月1日 ~ 令和11年3月31日			履行保証保険の付保	していない
	導入(予定)時期	平成18年5月31日 ~				
	公募施設の場合⇒	直近の公募年度	R4 年度	公募回数	1 回目	

職員数		令和 元 年度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度
	総 数	181 人	181 人	181 人	181 人	159 人
	うち県外向	人	人	人	人	人
	正 規	4 人	4 人	4 人	4 人	2 人
	その他	177 人	177 人	177 人	177 人	157 人

組織図

```

graph TD
    A[セントラルスポーツグループ] --- B[役員会]
    A --- C[総括責任者(館長)]
    C --- D[維持管理責任者  
委託会社代表 大藪友宏]
    C --- E[運営管理責任者]
    D --- F[維持管理業務(外部委託)  
現地責任者 今里藤勝]
    E --- G[警備業務]
    F --- H[建築物保守管理業務(建築設備保守管理業務)]
    F --- I[植栽維持管理業務]
    F --- J[清掃業務]
    
```

3 運営費の状況

(1) 収支状況

(単位:千円)

区 分	令和 元 年度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	
支 出	669,709	592,152	662,379	652,732	534,220	
人件費					172,000	
維持管理費	669,709	592,152	662,379	652,732	362,220	
事業運営費						
その他						
収 入(財源内訳)	669,709	593,750	626,846	652,732	534,220	
県 費	一般財源	297,768	345,284	326,839	314,448	258,120
	使用料収入					
	他(国庫・CSR等)					
	計	297,768	345,284	326,839	314,448	258,120
指定管理者 等	利用料金	371,941	248,466	300,007	338,284	257,700
	自主事業					18,400
	自主財源					
	計	371,941	248,466	300,007	338,284	276,100

※ 令和5年度は当初予算、その他は決算。ただし県職員人件費については、一人あたり次の額で積算。

[R元年度:8,258千円、R2年度:8,461千円、3年度:8,408千円、4年度:8,331千円、5年度:8,412千円]

4 利用状況

区 分	平成 30 年度	令和 元 年度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度
利用者数	407,790 人	387,372 人	254,483 人	291,209 人	347,446 人
対 30 年度比	100.0	95.0	62.4	71.4	85.2

【主な施設の利用状況】

区 分	平成 30 年度	令和 元 年度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度
屋外プール					
利用者数	61,981 人	54,733 人	34,078 人	48,602 人	62,147 人
稼働率					
フットサル場					
利用者数	29,281 人	30,168 人	19,968 人	20,571 人	30,166 人
稼働率	28 %	29 %	26 %	26 %	29 %

5 類似施設の状況

施設名称	所在地	設置者	設置年	施設概要
該当なし			年	
			年	
			年	

6 運営評価指標

	指 標 名	目 標 [ 考 え 方 ]	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	達成度
設置目的に関する指標	総利用者数	427,161 目標利用者数	254,483 人 ( 2.3 千円)	291,209 人 ( 2.3 千円)	347,446 人 ( 1.9 千円)	81.3 %
サービス向上に関する指標	利用料金収入	410,349 目標収入額	248,466 千円	300,007 千円	338,284 千円	82.4 %
効率的な運営に関する指標	利用者一人当たりの経費	1.425 R4当初基準額	2.327 千円	2.275 千円	1.879 千円	75.8 %
その他						%

※ ( )書きは、1単位当たりのコスト(算定式:1単位当たりコスト=事業費÷指標値)

※ 達成度は、令和4年度指標値÷目標値

7 運営評価

必要性	重化学工業を中心に、日本の経済産業をリードしてきた尼崎臨海地域は、近代化の過程で自然を失い、公害が発生するなど、環境面での課題を抱えるとともに、近年の産業構造の変化等により工場等の遊休地が発生するなど、地域の活力が低下し、その再生が急務になっていることから、この地域を魅力と活力あるまちに再生するため、人々の暮らしにゆとりと潤いをもたらす水と緑豊かな自然環境の創出による環境共生型のまちづくりを目指して、「尼崎21世紀の森構想」(約1,000ha)を推進している。そのリーディングプロジェクトとしての中央緑地は、県民の参画と協働による森づくりとともに、豊かな自然環境の中でスポーツを通じた健康づくりを進めている。その第1期事業、中核施設として、県民の健康増進や水泳競技の振興等を図るため、プールを核としたスポーツ健康増進施設「尼崎スポーツの森」をPFI手法により整備し、年間30万人を超える来園者があり、県民に親しまれている。
有効性	利用者からの要望等、公園に対する意見を反映し、創事業祭など特徴を活かしたイベントや各施設のプログラムなどを実施することにより、来園者が増加し、県民にうるおいとやすらぎの場を提供している。
効率性	日常的にPDCAサイクル活動を実施しており、業務水準・効率の向上に努め、快適・安全で細やかなサービスに繋がっている。
民間・市町との役割分担	尼崎臨海地域の再生事業として、実施にあたっては、PFI手法を導入し、民間のノウハウを活かした運営がなされてきた。
受益と負担の適正化	運動施設については、同様の周辺施設の状況を勘案した料金設定を行っており、受益と負担の適正化が図られている。

8 指定管理者制度導入の効果 (※ 直営施設については、導入しない理由)

導入効果等	利用者からの要望等、公園に対する意見を各施設でのプログラムなど運動施設に反映し、利用者アンケートを実施し、施設の利用満足度について、非常に高い評価を得ている。
-------	---

9 施設の見直し方針

見直し方針	利用者サービスの向上を図り、施設利用者の増加に努める。
見直しの理由・考え方	引き続き知名度の向上に努め、利用者の意見を聞きながら、更なる魅力づくりや提供するサービスについても柔軟に改善を図り、施設利用者の増加に努める。



公的施設等運営評価調書  
(令和 4 年度 総合評価)

様式 1

運営評価対象年度	令和 4 年度
状況調査基準年月日	令和5年4月1日

施設名	明石公園	施設所管部課室	まちづくり部			公園緑地 課	
		記入責任者職氏名 (担当者職氏名)	副課長兼企画管理班長 (主査	小山 達也 森 昭允	)	内線	4490 ( 4488 )

1 施設概要

設置目的	明石海峡を眼下に見下ろす明石城跡を中心とした広域公園として、まちにゆとりと豊かさをもたらし、県民の心と暮らしにうるおいとやすらぎを与える。							
設置根拠	条例名称 兵庫県都市公園条例 ( 昭和39年4月1日 条例第 53 号)							
所在地等	所在地	明石市明石公園1-27		設置年月日	大正 7 年 4 月 15 日 ( R 5 .4現在経過年数 106 年)			
	電話番号	078-912-7600		直近の大規模改修年月	年 月			
	HP・電子メール	http://www.hyogo-park.or.jp		( R 5 .4現在経過年数	年)			
敷地面積	敷地面積	548176.00 m <sup>2</sup>	所有者別 内訳	兵庫県	548,176.00 m <sup>2</sup>	県	m <sup>2</sup>	
					m <sup>2</sup>	その他	m <sup>2</sup>	
施設内容	延床面積 8,692.72 m <sup>2</sup> 第1野球場(観覧席約12,000人収容)、第2野球場(内野スタンド650人収容)、陸上競技場(第3種公認、1周400m8コース、全天候型舗装、フィールド芝生、観覧席約20,000人収容)、補助競技場、テニスコート(砂入り人工芝コート12面、スタンド7,000人収容)、球技場(100m×60m)、自転車競技場(1周400m)、ローンボウルスコート(7リンク)、県立弓道場、県立図書館、サービスセンター(管理室、会議室(2、喫茶室)、サービスセンター西館、花と緑のまちづくりセンター(緑の相談所)、子どもの小川、子どもの村、球児の森、城郭(隅櫓2棟)、堀、池、芝生広場、駐車場(普通車500台うち障害者10台)							
利用時間	終日(ただし、運動施設は9:00~18:00など)							
休館日	なし(ただし、運動施設は毎週火曜日(祝祭日は除く)、12月29日~1月3日)							
利用料金	利用料金制度	導入済	料金体系	第一野球場:[土日祝日]3,700円/時間、[平日]3,000円/時間など				
	名称	運動施設、駐車場、会議室		テニスコート:[土日祝日]650円/時間、[平日]450円/時間など				
整備費	0 千円							
	(内訳)	当初 整備	施設建築費	千円	財源内訳			
			用地費	千円				
			備品費等	千円				
			その他	千円				
	大規模 改修	改修費	千円	財源内訳				
		備品費等	千円					
		その他	千円					
	施設 拡充	施設拡充等	千円	財源内訳				
		備品費等	千円					
その他		千円						
業務内容	1. 公園及び公園施設を県民の利用に供すること。 2. 前号に掲げるもののほか、公園の目的を達成するために必要な業務。							

2 運営体制

運営形態	指定管理者制度					
	指定管理者 指定内容	指定管理者名	公益財団法人兵庫県園芸・公園協会		指定の方法	特定の者を指定する施設
		所在地	県内所在地	明石市明石公園1-27	特定の者を指定する理由	高度な専門的知識の蓄積・活用等が必要とされる施設
		主たる事務所			履行保証保険の付保	していない
		指定管理期間	令和3年4月1日 ~ 令和6年3月31日			
		導入(予定)時期	平成18年4月1日 ~			
公募施設の場合⇒	直近の公募年度	年度	公募回数	回目		

職員数		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	総数	41人	42人	45人	43人	44人
	うち県外向	人	人	人	人	人
	正規	7人	7人	7人	7人	7人
	その他	34人	35人	38人	36人	37人

組織図

```

graph LR
    A[総括責任者] --- B[副総括責任者]
    B --- C[運営管理責任者]
    B --- D[維持管理責任者]
    C --- E[運営管理スタッフ]
    C --- F[園内巡回スタッフ]
    D --- G[維持管理リーダー]
    D --- H[維持管理スタッフ]
    
```

3 運営費の状況

(1) 収支状況

(単位:千円)

区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
支出	221,954	218,247	221,517	218,973	208,696	
人件費	118,071	120,685	133,387	131,056	130,653	
維持管理費	103,883	97,562	88,130	87,917	78,043	
事業運営費						
その他						
収入(財源内訳)	221,954	218,247	221,517	218,973	208,696	
県費	一般財源	158,499	171,531	167,417	157,364	154,114
	使用料収入	12,801	12,155	12,400	13,831	13,426
	他(国庫・CSR等)	466	514	521	554	554
	計	171,766	184,200	180,338	171,749	168,094
指定管理者等	利用料金	41,395	31,983	37,411	42,204	40,602
	自主事業					
	自主財源	8,793	2,064	3,768	5,020	
	計	50,188	34,047	41,179	47,224	40,602

※ 令和5年度は当初予算、その他は決算。ただし県職員人件費については、一人あたり次の額で積算。

[R元年度:8,258千円、R2年度:8,461千円、3年度:8,408千円、4年度:8,331千円、5年度:8,412千円]

4 利用状況

区 分	平成 30 年度	令和 元 年度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度
利用者数	2,459,600 人	3,135,900 人	1,946,300 人	1,993,300 人	2,252,000 人
対 30 年度比	100.0	127.5	79.1	81.0	91.6

【主な施設の利用状況】

区 分	平成 30 年度	令和 元 年度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度
第1野球場					
利用者数	1,411 件	1,190 件	966 件	1,170 件	1,305 件
稼働率	73 %	75 %	60 %	70 %	74 %
地元利用率	%	%	%	%	%
テニスコート					
利用者数	18,317 件	18,553 件	15,982 件	17,287 件	17,950 件
稼働率	77 %	74 %	74 %	72 %	72 %
地元利用率	%	%	%	%	%

5 類似施設の状況

施設名称	所在地	設置者	設置年	施設概要
該当なし			年	
			年	
			年	
			年	

6 運営評価指標

	指 標 名	目 標 [ 考 え 方 ]	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	達成度
設置目的に関する指標	総利用者数	1,993,300 (実施計画上の目標値)	1,946,300 ( 0.1 千円)	1,993,300 ( 0.1 千円)	2,252,000 ( 0.1 千円)	113.0 %
サービス向上に関する指標	利用料金	46,623 (実施計画上の目標値)	31983	37411	42,204	90.5 %
効率的な運営に関する指標	利用者一人当たりの経費	0.109 (R4年度当初基準)	0.112	0.111	0.097	89.0 %
その他						%

※ ( )書きは、1単位当たりのコスト(算定式:1単位当たりコスト=事業費÷指標値)

※ 達成度は、令和4年度指標値÷目標値

## 7 運営評価

必要性	園内には、約200種類にも及ぶ樹木や草木が自然に近いまでに繁茂し、春は桜、初夏は新緑、秋は紅葉と、いろとりどりの美しい景観を楽しむことができる。また、阪神・淡路大震災で大きな被害を受けた国指定重要文化財である巽・坤櫓をはじめ明石城跡全体の修復も平成12年3月に終え、両やぐらを結ぶ土塀を復元、江戸時代の雄姿がよみがえった。「日本都市公園100選」、「日本のさくら名所100選」にも選ばれ、県を代表する公園として県民に親しまれている。
有効性	駅前に立地する利便性の良さから、各種イベントに多くの県民が利用している。明石薪能の開催や時のウィーク、明石城まつり、菊花展などのイベントにより、地域の活性化に繋がるとともに、各運動施設の稼働率も高く、県民にうまいとやすらぎの場を提供している。
効率性	公園の適正な維持管理が行われている。
民間・市町との役割分担	主として一の市町区域を越える広域レクリエーション需要を充足することを目的とした広域公園である。
受益と負担の適正化	スポーツ施設などの有料施設については、同様の周辺施設の状況を勘案した料金設定を行っており、受益と負担の適正化が図られている。

## 8 指定管理者制度導入の効果（※ 直営施設については、導入しない理由）

導入効果等	明石公園を管理する専属の担当課(公園管理課)を設けることにより、来園者の対応が迅速に図られている。
-------	---

## 9 施設の見直し方針

見直し方針	県立都市公園のあり方検討会を設置し、Park-PFI等の民間活力導入に係る進め方についてルールを設定し、地元住民等の合意形成を経たうえで、公募化について検討を進める。
見直しの理由・考え方	県政改革方針において、「すべての指定管理施設で原則公募による指定管理者の選定を徹底する」とこととされ、サウンディング調査においても民間参入の可能性が示されたため。

公的施設等運営評価調書  
(令和 4 年度 総合評価)

様式1

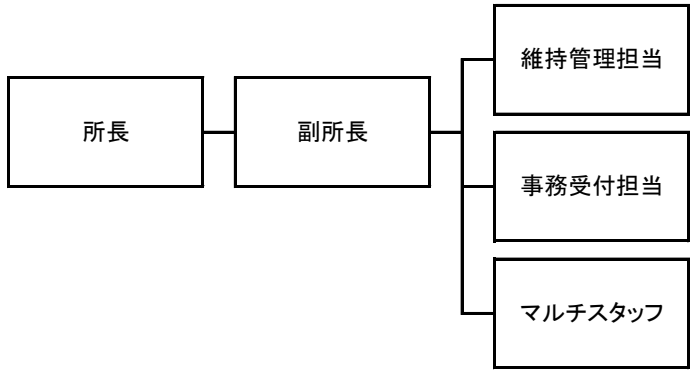
運営評価対象年度	平成 4 年度
状況調査基準年月日	令和5年4月1日

施設名	県立甲山森林公園	施設所管部課室	まちづくり部		公園緑地課	
		記入責任者職氏名 (担当者職氏名)	副課長兼企画管理班長 (主査)	小山 達也 森 昭允	内線	4490 ( 4488 )

1 施設概要

設置目的	阪神間諸都市の背山、六甲連山の東に位置する甲山(標高309.4m)の山麓一帯に開かれた広域公園として、「兵庫百年」と「明治百年」を記念する事業の一つとして開園した緑豊かな森林公園で、まちにゆとりと豊かさをもたらし、県民の心と暮らしにうるおいとやすらぎを与える。						
設置根拠	条例名称 兵庫県立都市公園条例 ( 昭和39年4月1日 条例第 53 号 )						
所在地等	所在地	西宮市甲山町43		設置年月日	昭和 45 年 11 月 10 日		
	電話番号	0798-73-4600		(R 5 .4現在経過年数	53 年)		
	HP・電子メール	http://kabutoyama-park.com/		直近の大規模改修年月	平成 年 月		
敷地面積	敷地面積	830437.45 m <sup>2</sup>	所有者別	兵庫県	349,437.45 m <sup>2</sup>	西宮市	448,000.00 m <sup>2</sup>
			内訳	民有地	33,000.00 m <sup>2</sup>	その他	m <sup>2</sup>
施設内容	延床面積 383.80 m <sup>2</sup> 記念広場(モニュメント、噴水池、噴水、彫刻の道)、休憩広場(3カ所、休憩舎2棟)、野外ステージ(スタンド1,000人収容)、自由広場、芝生広場、県民の森、池、管理事務所、駐車場(普通車75台うち障害者4台、大型車3台)						
利用時間	終日(ただし、会議室は9:00~17:00)						
休館日	なし						
利用料金	利用料金制度	導入済		料金体系	会議室: 850円(9:00~17:00)など、調理室: 2,050円(9:00~17:00)など		
	名称	会議室、調理室、工作室			工作室: 1,050円(9:00~17:00)など		
整備費	5,800,000 千円						
	(内訳)	当初整備	施設建築費	700,000 千円		財源内訳	
			用地費	5,100,000 千円			
			備品費等	千円			
			その他	千円			
	大規模改修	改修費	千円		財源内訳		
		備品費等	千円				
		その他	千円				
	施設拡充	施設拡充等	千円		財源内訳		
		備品費等	千円				
その他		千円					
業務内容	1. 公園及び公園施設を県民の利用に供すること。 2. 前号に掲げるもののほか、公園の目的を達成するために必要な業務。						

2 運営体制

運営形態	指定管理者制度						
	指定管理者 指定内容	指定管理者名	パークマネジメント甲山		指定の方法	公募による指定	
		所在地	県内所在地	西宮市甲山町43		特定の者を 指定する理由	
		主たる事務所					
		指定管理期間	令和4年4月1日 ~ 令和10年3月31日		履行保証保険の付保	していない	
		導入(予定)時期	平成18年4月1日 ~				
公募施設の場合⇒	直近の公募年度	3年度	公募回数	5回目			
職員数		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	総数	7人	8人	8人	11人	11人	
	うち県外向	人	人	人	人	人	
	正規	2人	2人	2人	2人	2人	
	その他	5人	6人	6人	9人	9人	
組織図	 <pre> graph LR     S[所長] --- PS[副所長]     PS --- MM[維持管理担当]     PS --- SA[事務受付担当]     PS --- MS[マルチスタッフ]         </pre>						

3 運営費の状況

(1) 収支状況

(単位:千円)

区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
支出	37,015	37,862	37,250	38,270	38,185	
人件費	20,112	20,016	20,330	21,990	21,001	
維持管理費	16,903	17,846	16,920	16,280	17,184	
事業運営費						
その他						
収入(財源内訳)	37,015	37,862	37,250	38,270	36,499	
県費	一般財源	34,717	34,717	34,886	35,096	34,749
	使用料収入	1,750	1,750	1,581	1,403	1,750
	他(国庫・CSR等)					
	計	36,467	36,467	36,467	36,499	36,499
指定管理者等	利用料金	298	147	280	280	
	自主事業	1,517	1,248	1,615	1,852	
	自主財源	-1,267		-1,112	-361	
	計	548	1,395	783	1,771	0

※ 令和5年度は当初予算、その他は決算。ただし県職員人件費については、一人あたり次の額で積算。

[R元年度:8,258千円、R2年度:8,461千円、3年度:8,408千円、4年度:8,331千円、5年度:8,412千円]

4 利用状況

区分	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
利用者数	972,847人	1,185,516人	1,467,933人	1,312,605人	1,132,420人
対30年度比	100.0	121.9	150.9	134.9	116.4

【主な施設の利用状況】

区 分	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和 元 年度	令和 2 年度
利用者数	人	人	人	人	人
稼働率	%	%	%	%	%
地元利用率	%	%	%	%	%
利用者数	人	人	人	人	人
稼働率	%	%	%	%	%
地元利用率	%	%	%	%	%

5 類似施設の状況

施設名称	所在地	設置者	設置年	施設概要
該当なし			年	
			年	
			年	

6 運営評価指標

	指 標 名	目 標 [ 考 え 方 ]	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	達成度
設置目的に関する指標	総利用者数	1,132,420 目標来場者数	1,467,933 人 ( 0.0 千円)	1,312,605 人 ( 0.0 千円)	1,132,420 人 ( 0.0 千円)	100.0 %
サービス向上に関する指標	利用料金収入	280 目標収入額	280 千円	280 千円	280 千円	100.0 %
効率的な運営に関する指標	利用者一人当たりの経費	0.034 R4年度当初基準	0.026 千円	0.028 千円	0.034 千円	98.8 %
その他						%

※ ( )書きは、1単位当たりのコスト(算定式:1単位当たりコスト=事業費÷指標値)

※ 達成度は、令和4年度指標値÷目標値

7 運営評価

必要性	公園全域の85%が樹林地という緑豊かな森林公園で、甲山の自然を守るためにも必要な公園である。また、阪神間の身近な公園として多くのハイカーに利用されるとともに、春を彩る桜やつつじは特に素晴らしく、ツバキや秋の紅葉も見落とすことのできないものの一つとなり、県民に親しまれている。
有効性	バードウォッチングなどの自然観察や散策、ウォーキングなどの利用が多く、公園の特性が活かされており、県民にうるおいとやすらぎの場を提供している。
効率性	地元情報誌への情報提供など、来園者の増加に努め、利用者一人当たりの経費削減に取り組んでいる。
民間・市町との役割分担	主として一の市町区域を越える広域レクリエーション需要を充足することを目的とした広域公園である。
受益と負担の適正化	有料施設については、同様の周辺施設の状況を勘案した料金設定を行っており、受益と負担の適正化が図られている。

8 指定管理者制度導入の効果 (※ 直営施設については、導入しない理由)

導入効果等	公園の適正な維持管理が行われるとともに、全体経費の削減が図られた。
-------	-----------------------------------

9 施設の見直し方針

見直し方針	今後とも、公募により指定管理者を選定する。
見直しの理由・考え方	今後も引き続き公募により指定管理者を選定し、県民サービスの向上と運営の合理化・効率化を図る。

公的施設等運営評価調書  
(令和 4 年度 総合評価)

様式1

運営評価対象年度	平成 4 年度
状況調査基準年月日	令和5年4月1日

施設名	西猪名公園	施設所管部課室	まちづくり部		公園緑地課	
		記入責任者職氏名 (担当者職氏名)	副課長兼企画管理班長 (主査	小山 達也 森 昭允)	内線	4490 ( 4488 )

1 施設概要

設置目的	大阪国際空港周辺の環境整備のため、運輸省(当時)が昭和51年から54年にかけて取得した土地を県が借り受け、スポーツや水遊びができる楽しい憩いの場として開園した地区公園で、まちにゆとりと豊かさをもたらし、県民の心と暮らしにうるおいとやすらぎを与える。						
設置根拠	条例名称 兵庫県立都市公園条例 ( 昭和39年4月1日 条例第 53 号)						
所在地等	所在地	川西市久代6-30-1		設置年月日 昭和 57 年 4 月 8 日 ( R 5 .4現在経過年数 42 年)			
	電話番号	072-759-0785		直近の大規模改修年月 平成 年 月 ( R 5 .4現在経過年数 36 年)			
	HP・電子メール	http://www.hyogo-park.or.jp					
敷地面積	敷地面積	60000.00 m <sup>2</sup>	所有者別 内訳	新関西国際空港(株)	60,000.00 m <sup>2</sup>	県 m <sup>2</sup> その他 m <sup>2</sup>	
	延床面積	500.28 m <sup>2</sup>					
施設内容	球技場(75m×120m)、テニスコート(砂入り人工芝コート12面、スタンド1,000人収容)、ウォーターランド、芝生広場、展望広場、中央広場、管理事務所、駐車場(普通車163台うち障害者5台)、駐輪場						
利用時間	終日(ただし、運動施設は9:00~21:00)						
休館日	なし(ただし、運動施設は毎週火曜日など)						
利用料金	利用料金制度	導入済	料金体系	テニスコート:[土日祝日]1200円/時間、[平日]900円/時間など			
	名称	ウォーターランド、球技場、テニスコート		球技場:[土日祝日]700円/時間、[平日]600円/時間など			
整備費	843,000 千円						
	当初 整備	(内訳)		財源内訳			
		施設建築費	843,000 千円	国庫	千円	起債	千円
		用地費	0 千円	特定	千円	一般	千円
		備品費等	千円				
	大規模 改修	その他	千円				
		改修費	千円	財源内訳			
		備品費等	千円	国庫	千円	起債	千円
	施設 拡充	その他	千円	特定	千円	一般	千円
		施設拡充等	千円	財源内訳			
備品費等		千円	国庫	千円	起債	千円	
その他		千円	特定	千円	一般	千円	
業務内容	1. 公園及び公園施設を県民の利用に供すること。 2. 前号に掲げるもののほか、公園の目的を達成するために必要な業務。						



2 運営体制

運営形態		指定管理者制度					
		指定管理者名	兵庫県園芸・公園協会・ミズノ共同体		指定の方法	公募による指定	
所在地	県内所在地	明石市明石公園1-27		特定の者を指定する理由			
	主たる事務所						
指定管理期間		令和2年4月1日 ~ 令和7年3月31日		履行保証保険の付保	していない		
導入(予定)時期		平成18年4月1日 ~					
公募施設の場合⇒		直近の公募年度	RI 年度	公募回数	2 回目		
職員数	令和 元 年度		令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	
	総 数		17 人	17 人	17 人	17 人	17 人
	うち県外向		人	人	人	人	人
	正 規		3 人	2 人	2 人	2 人	2 人
	その他		14 人	15 人	15 人	15 人	15 人
組織図							

3 運営費の状況

(1) 収支状況

(単位:千円)

区 分	令和 元 年度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	
支 出	88,905	81,180	88,753	87,714	89,322	
人件費	49,546	47,883	52,469	48,890	50,022	
維持管理費	39,359	33,297	36,284	38,824	39,300	
事業運営費						
その他						
収 入(財源内訳)	88,905	78,149	86,088	87,714	89,322	
県 費	一般財源	1,226	12,193	9,735	1,927	1,430
	使用料収入					
	他(国庫・CSR等)					
	計	1,226	12,193	9,735	1,927	1,430
指定管理者等	利用料金	49,133	38,314	47,724	53,391	52,869
	自主事業	38,546	27,642	28,629	32,396	35,023
	自主財源					
	計	87,679	65,956	76,353	85,787	87,892

※ 令和5年度は当初予算、その他は決算。ただし県職員人件費については、一人あたり次の額で積算。

[R元年度:8,258千円、R2年度:8,461千円、3年度:8,408千円、4年度:8,331千円、5年度:8,412千円]

4 利用状況

区 分	平成 30 年度	令和 元 年度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度
利用者数	306,993 人	320,312 人	249,044 人	264,963 人	313,889 人
対 30 年度比	100.0	104.3	81.1	86.3	102.2

【主な施設の利用状況】

区 分	平成 30 年度	令和 元 年度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度
テニスコート					
利用者数	31,140 件	32,626 件	29,039 件	34,819 件	33,560 件
稼働率	85 %	84 %	82 %	83 %	83 %
球技場					
利用者数	2,062 件	1,903 件	1,687 件	2,020 件	1,995 件
稼働率	64 %	55 %	55 %	65 %	63 %

5 類似施設の状況

施設名称	所在地	設置者	設置年	施設概要
該当なし			年	
			年	
			年	

6 運営評価指標

	指 標 名	目 標 [ 考 え 方 ]	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	達成度
設置目的に関する指標	総利用者数	330,000 目標来園者数	249,044 人 ( 0.3 千円)	264,963 人 ( 0.3 千円)	313,889 人 ( 0.3 千円)	95.1 %
サービス向上に関する指標	利用料金収入	52,869 目標収入額	38,314 千円	47,724 千円	53,391 千円	101.0 %
効率的な運営に関する指標	利用者一人当たりの経費	0.271 R2年度基準	0.326 千円	0.335 千円	0.279 千円	103.2 %
その他						%

※ ( ) 書きは、1単位当たりのコスト(算定式:1単位当たりコスト=事業費÷指標値)

※ 達成度は、令和4年度指標値÷目標値

7 運営評価

必要性	大阪国際空港周辺の環境整備事業の一環として、運輸省(当時)が買収した伊丹市と川西市にまたがる工場跡地を、県が無償で借り受けて整備した地区公園で、当該地域の環境を保持する施設として必要である。球技場やテニスコート、中央広場やウォーターランドを配置し、県民に親しまれている。
有効性	夏期期間は、ウォーターランドに多数の利用者が訪れるなど、子どもの憩いの場となるとともに、地域ふれあいの場、空港周辺住民のリフレッシュの場として、地域の活性化に繋がっており、県民にうるおいとやすらぎの場を提供している。
効率性	西猪名公園まつりなど、公園利用者や周辺住民に飽きさせないイベントの実施やテニススクールの開催等を通して利用者数を増加させ、利用者一人当たりの経費削減を図っている。
民間・市町との役割分担	大阪国際空港周辺の環境整備事業の一環として、伊丹市と川西市にまたがる国有地を県が無償で借り受け整備し、維持運営している。
受益と負担の適正化	運動施設では、同様の周辺施設の状況を勘案した料金設定を行っており、受益と負担の適正化が図られている。

8 指定管理者制度導入の効果 (※ 直営施設については、導入しない理由)

導入効果等	維持管理業務では、球技場の土壌改良により排水性を向上させ、降雨後の利用時間の拡大に努めるほか、夏期期間、相当な入園者数となるウォーターランドについて、水質管理や適正な人員配置を行うなど、安全で快適な公園づくりに努めており、有効な管理運営を行っている。
-------	---

9 施設の見直し方針

見直し方針	今後とも、公募により指定管理者を選定する。
見直しの理由・考え方	今後も引き続き公募により指定管理者を選定し、県民サービスの向上と運営の合理化・効率化を図る。

公的施設等運営評価調書  
(令和 4 年度 総合評価)

様式 1

運営評価対象年度	平成 4 年度
状況調査基準年月日	令和5年4月1日

施設名	県立赤穂海浜公園	施設所管部課室	県土整備部	まちづくり局	公園緑地課	
		記入責任者職氏名 (担当者職氏名)	副課長兼企画管理班長 (主査	小山 達也 森 昭允)	内線	4490 (4488)

1 施設概要

設置目的	“赤穂義士と塩の町”で知られる赤穂市南部の塩田跡地を整備した広域公園で、まちにゆとりと豊かさをもたらし、県民の心と暮らしにうるおいとやすらぎを与える。					
設置根拠	条例名称 兵庫県立都市公園条例 (昭和39年4月1日 条例第 53 号)					
所在地等	所在地	赤穂市御崎1857-5		設置年月日	昭和 62 年 7 月 25 日	
	電話番号	0791-45-0800		(R 5.4現在経過年数)	36 年	
	HP・電子メール	http://www.hyogo-park.or.jp		直近の大規模改修年月	平成 年 月	
敷地面積	敷地面積	716877.00 m <sup>2</sup>	所有者別内訳	兵庫県	671,877.00 m <sup>2</sup>	国
					m <sup>2</sup>	38,000.00 m <sup>2</sup>
施設内容	延床面積	5,002 m <sup>2</sup>				
	テニスコート(砂入り人工コート16面、スタンド770人収容、クラブハウス)、塩の国(塩田、塩田作業所、体験管理棟(269m <sup>2</sup> 、水尾)、海洋科学館(1,248m <sup>2</sup> )、赤穂わくわくランド(遊戯器械12種)、青空広場、赤穂砂丘(大型遊具)、風の広場、じゃぶじゃぶ池、赤湖、白湖、オートキャンプ場(ファミリーサイト(ロイヤルタイプ18、エコノミータイプ20)、フリーサイト(46)、キャンピングカーサイト(6)、コテージ(一般者用9室、障害者用1室)、センターハウス(1)、炊事棟(3)、トイレ棟(2)、太陽のプロムナード、ふれあいロード、管理事務所、駐車場(普通車1,242台うち障害者22台、大型車38)					
利用時間	9:00~17:00(ただし、運動施設は供用期間により異なる。)					
休館日	12月29日~1月1日(ただし、運動施設は毎週火曜日)					
利用料金	利用料金制度	導入済	料金体系	テニスコート:[土日祝日]600円/時間、[平日]400円/時間など		
	名称	テニスコート、駐車場		駐車場:500円/台など		
整備費	16,770,800 千円					
	(内訳)	当初整備	施設建築費	10,949,600 千円		
			用地費	5,821,200 千円		
			備品費等	千円		
			その他	千円		
	大規模改修	改修費	千円			
		備品費等	千円			
		その他	千円			
	施設拡充	施設拡充等	千円			
		備品費等	千円			
その他		千円				
業務内容	1. 公園及び公園施設を県民の利用に供すること。 2. 前号に掲げるもののほか、公園の目的を達成するために必要な業務。					

2 運営体制

運営形態	指定管理者制度					
	指定管理者 所在地	指定管理者名	公益財団法人兵庫県園芸・公園協会		指定の方法	公募による指定
		県内所在地 主たる事務所	明石市明石公園1-27		特定の者を 指定する理由	
	指定内容	指定管理期間	令和2年4月1日 ~ 令和7年3月31日		履行保証保険の付保	していない
		導入(予定)時期	平成18年4月1日 ~			
	公募施設の場合⇒	直近の公募年度	R1 年度	公募回数	3 回目	

職員数		令和 元 年度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度
	総 数	35 人	35 人	35 人	35 人	38 人
	うち県外向	人	人	人	人	人
	正 規	2 人	1 人	1 人	1 人	1 人
	その他	33 人	34 人	34 人	34 人	37 人

組織図

```

    graph LR
      A[統括責任者] --- B[所長補佐]
      B --- C[維持管理責任者]
      B --- D[運営管理責任者]
      C --- E[コーディネーター]
      C --- F[運営管理・維持管理作業員]
      D --- F
  
```

3 運営費の状況

(1) 収支状況

(単位:千円)

区 分	令和 元 年度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	
支 出	102,984	96,385	101,543	101,030	110,026	
人件費	54,481	54,720	57,245	56,356	53,570	
維持管理費	48,503	41,665	44,298	44,674	56,456	
事業運営費						
その他						
収 入(財源内訳)	102,984	96,385	101,543	101,030	110,026	
県 費	一般財源	50,283	63,277	66,727	57,997	54,572
	使用料収入	9,930	9,930	7,200	5,696	9,930
	他(国庫・CSR等)					
	計	60,213	73,207	73,927	63,693	64,502
指定管理者等	利用料金	42,953	34,180	36,791	41,903	43,674
	自主事業	300	352	567	770	1,550
	自主財源	-482	-11,354	-9,742	-5,336	300
	計	42,771	23,178	27,616	37,337	45,524

※ 令和5年度は当初予算、その他は決算。ただし県職員人件費については、一人あたり次の額で積算。

[R元年度:8,258千円、R2年度:8,461千円、3年度:8,408千円、4年度:8,331千円、5年度:8,412千円]

4 利用状況

区 分	平成 30 年度	令和 元 年度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度
利用者数	457,850 人	511,370 人	336,544 人	499,725 人	404,217 人
対 30 年度比	100.0	111.7	73.5	109.1	88.3

【主な施設の利用状況】

区 分	平成 30 年度	令和 元 年度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度
テニスコート					
利用者数	11,942 件	12,106 件	9,260 件	11,746 件	12,792 件
稼働率	40 %	36 %	32 %	37 %	36 %
駐車場					
利用者数	63,052 台	74,813 台	60,034 台	88,212 台	71,825 台
稼働率	14 %	17 %	14 %	20 %	16 %

5 類似施設の状況

施設名称	所在地	設置者	設置年	施設概要
該当なし			年	
			年	
			年	

6 運営評価指標

	指 標 名	目 標 [ 考 え 方 ]	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	達成度
設置目的に関する指標	総利用者数	540,000 目標来園者数	336,544 人 ( 0.3 千円)	499,725 人 ( 0.2 千円)	404,217 人 ( 0.2 千円)	74.9 %
サービス向上に関する指標	利用料金収入	43,674 目標収入額	34,180 千円	36,791 千円	41,903 千円	95.9 %
効率的な運営に関する指標	利用者一人当たりの経費	0.200 R4年度当初基準	0.286 千円	0.203 千円	0.250 千円	80.2 %
その他						%

※ ( ) 書きは、1単位当たりのコスト(算定式:1単位当たりコスト=事業費÷指標値)

※ 達成度は、令和4年度指標値÷目標値

7 運営評価

必要性	西は千種川、東と南は瀬戸内海国立公園に隣接し、海岸の彼方に家島・小豆島が浮かぶすばらしい眺めを有している。その赤穂市南部の塩田跡地に、家族がそろって楽しむことのできるレジャー施設「赤穂わくわくランド」や多くの遊戯施設、テニスコート、オートキャンプ場、塩の国、赤穂砂丘などを配置し、県民に親しまれている。
有効性	わくわくフェスタをはじめ、公園の特性を活かした多くの自主イベントの実施や、住民参画による公園づくりを行うなど、県民にうらおいとやすらぎの場を提供している。
効率性	新聞の折り込み、地元情報誌への情報提供など、来園者の増加に努め、利用者一人当たりの経費削減に取り組んでいる。
民間・市町との役割分担	主として一の市町区域を越える広域レクリエーション需要を充足することを目的とした広域公園である。
受益と負担の適正化	テニスコートやオートキャンプ場、遊戯施設などの有料施設については、周辺の類似施設の状況を勘案した料金設定を行っており、受益と負担の適正化が図られている。

8 指定管理者制度導入の効果 (※ 直営施設については、導入しない理由)

導入効果等	公園の適正な維持管理が行われるとともに、全体経費の通減が図られた。
-------	-----------------------------------

9 施設の見直し方針

見直し方針	今後とも、公募により指定管理者を選定する。
見直しの理由・考え方	今後も引き続き公募により指定管理者を選定し、県民サービスの向上と運営の合理化・効率化を図る。

公的施設等運営評価調書  
(令和 4 年度 総合評価)

様式1

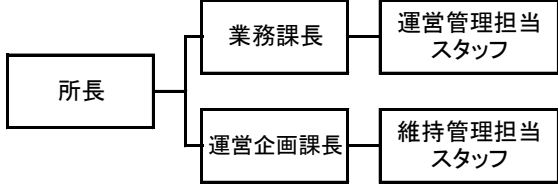
運営評価対象年度 平成 4 年度  
状況調査基準年月日 令和5年4月1日

施設名	三木総合防災公園	施設所管部課室	まちづくり部		公園緑地課	
		記入責任者職氏名 (担当者職氏名)	副課長兼企画管理班長 小山 達也 (主査 森 昭允)	内線	4490 (4488)	

1 施設概要

設置目的	平時においては、地域のスポーツ振興の拠点となる運動公園としての機能を担い、まちにゆとりと豊かさをもたらし、県民の心と暮らしにうおいとやすらぎを与えるとともに、災害時には、隣接する広域防災センターと一体となって全県の広域防災拠点としての機能を担う。						
設置根拠	条例名称 兵庫県立都市公園条例 (昭和39年4月1日 条例第 53 号)						
所在地等	所在地	三木市志染町三津田1708		設置年月日	平成 17 年 8 月 6 日 (R 5.4現在経過年数 18 年)		
	電話番号	0794-85-8408		直近の大規模改修年月	平成 年 月 (R 5.4現在経過年数 36 年)		
	HP・電子メール	http://www.hyogo-park.or.jp					
敷地面積	敷地面積	2024000.00 m <sup>2</sup>	所有者別内訳	兵庫県	2,024,000 m <sup>2</sup>	県 m <sup>2</sup>	
					m <sup>2</sup>	その他 m <sup>2</sup>	
施設内容	延床面積	48,601.78 m <sup>2</sup>					
	陸上競技場(日本陸連公認 第1種競技場、400m×9レーン全天候舗装、観客席20,000人収容)、補助競技場(日本陸連公認 第3種競技場、400m×8レーン全天候舗装)、野球場、野球場レストハウス、球技場(第1・2球技場(天然芝舗装)、第3球技場(人工芝舗装)、管理棟)、屋内テニスコート(センターコート1面(観客席15,000席)、サブコート8面、樹脂系ハードコート)、屋外テニスコート(樹脂系ハードコート4面)、グランドゴルフ場(3コース24ホール)、駐車場(普通車1,517台、大型車37台)、芝生広場、スポーツ園路						
利用時間	終日(ただし、運動施設は9:00~21:00)						
休館日	なし(ただし、運動施設は毎週火曜日、12月29日~1月3日)						
利用料金	利用料金制度	導入済	料金体系	野球場:[土日祝日]3,200円/時間、[平日]2,500円/時間など			
	名称	運動施設		球技場:[土日祝日]3,200円/時間、[平日]2,500円/時間など			
整備費	55,000,000 千円						
	(内訳)	当初整備	施設建築費	27,100,000 千円			
			用地費	27,900,000 千円			
			備品費等	千円			
			その他	千円			
	大規模改修	改修費	千円				
		備品費等	千円				
		その他	千円				
		施設拡充	千円				
	施設拡充	施設拡充等	千円				
備品費等		千円					
その他		千円					
			千円				
業務内容	1. 公園及び公園施設を県民の利用に供すること。 2. 前号に掲げるもののほか、公園の目的を達成するために必要な業務。						

2 運営体制

運営形態		指定管理者制度					
		指定管理者名	指定の方法	特定の者を指定する施設			
指定管理者 指定内容	所在地	公益財団法人兵庫県園芸・公園協会	指定の方法	特定の者を指定する施設			
	県内所在地	明石市明石公園1-27	特定の者を指定する理由	高度な専門的知識の蓄積・活用等が必要とされる施設			
	主たる事務所		履行保証保険の付保	していない			
	指定管理期間	令和3年4月1日 ~ 令和6年3月31日	導入(予定)時期	平成18年4月1日 ~			
公募施設の場合⇒	直近の公募年度	年度	公募回数	回目			
職員数		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
		総数	16人	16人	16人	16人	16人
		うち県外向	3人	3人	3人	3人	3人
		正規	2人	2人	2人	1人	1人
		その他	11人	11人	11人	12人	12人
組織図		 <pre> graph LR     S[所長] --- BC[業務課長]     S --- OIC[運営企画課長]     BC --- OMS[運営管理担当スタッフ]     OIC --- VM[維持管理担当スタッフ]         </pre>					

3 運営費の状況

(1) 収支状況

(単位:千円)

区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
支出	234,484	212,745	218,381	220,271	219,850	
人件費	43,553	48,399	46,264	34,540	27,217	
維持管理費	190,931	164,346	172,117	185,731	192,633	
事業運営費						
その他						
収入(財源内訳)	234,484	212,745	218,381	220,271	219,850	
県費	一般財源	147,933	160,487	145,365	142,202	140,534
	使用料収入	837	837	837	837	837
	他(国庫・CSR等)	66	66	66	66	82
	計	148,836	161,390	146,268	143,105	141,453
指定管理者等	利用料金	85,853	53,753	77,321	77,199	78,397
	自主事業					
	自主財源	-205	-2,398	-5,208	-33	
	計	85,648	51,355	72,113	77,166	78,397

※ 令和5年度は当初予算、その他は決算。ただし県職員人件費については、一人あたり次の額で積算。

[R元年度:8,258千円、R2年度:8,461千円、3年度:8,408千円、4年度:8,331千円、5年度:8,412千円]

4 利用状況

区分	平成 30 年度	令和 元 年度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度
利用者数	1,035,000 人	1,101,800 人	888,070 人	1,051,800 人	1,071,400 人
対 30 年度比	100.0	106.5	85.8	101.6	103.5

【主な施設の利用状況】

区分	平成 30 年度	令和 元 年度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度
野球場					
利用者数	1,368 件	1,405 件	1,231 件	1,386 件	1,264 件
稼働率	43 %	44 %	44 %	44 %	43 %
第3球技場					
利用者数	2,312 件	2,292 件	2,168 件	2,813 件	2,819 件
稼働率	55 %	54 %	54 %	66 %	66 %

5 類似施設の状況

施設名称	所在地	設置者	設置年	施設概要
該当なし			年	
			年	
			年	

6 運営評価指標

	指標名	目標 [考え方]	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	達成度
設置目的に関する指標	総利用者数	1,060,000 { 目標来園者人数 }	888,070 人 ( 0.2 千円)	1,051,800 人 ( 0.2 千円)	1,071,400 人 ( 0.2 千円)	101.1 %
サービス向上に関する指標	利用料金収入	78,929 { 目標収入額 }	53,753 千円	77,321 千円	77,199 千円	97.8 %
効率的な運営に関する指標	利用者一人当たりの経費	0.208 { R4年度当初基準 }	0.240 千円	0.208 千円	0.206 千円	98.9 %
その他						%

※ ( )書きは、1単位当たりのコスト(算定式: 1単位当たりコスト=事業費÷指標値)

※ 達成度は、令和4年度指標値÷目標値

7 運営評価

必要性	災害時には、隣接する県立広域防災センターと一体となり、県下全域を対象とする全県広域防災拠点として、①資機材・機器・食料・医薬品等救援物資の仕分け・集配拠点、②復旧・救援要員の活動拠点、③救援資機材・食料等の備蓄拠点としての役割を担う。平時には、スポーツ・レクリエーション及び地域スポーツの振興拠点となる広域公園として、県民に親しまれている。
有効性	国内外のテニストッププロ選手が出場した「兵庫ノアチャレンジャー」をはじめ、「天皇杯全日本サッカー選手権大会」、「全日本大学女子サッカー選手権大会」、「テニス日本リーグ」など全国的な大会の会場となり、スポーツ振興の拠点として機能している。
効率性	ATP(男子プロテニス協会)のチャレンジャーツアー大会「兵庫ノアチャレンジャー」、天皇杯全日本サッカー選手権大会の公式試合の開催など、地元テニス協会、サッカー協会と連携して公園利用者に飽きさせないイベントの実施を通して利用者数を増加させ、利用者一人当たりの経費削減を図っている。
民間・市町との役割分担	主として一の市町区域を越える広域レクリエーション需要を充足することを目的とした広域公園である。
受益と負担の適正化	運動施設については、同様の周辺施設の状況を勘案した料金設定を行っており、受益と負担の適正化が図られている。

8 指定管理者制度導入の効果 (※ 直営施設については、導入しない理由)

導入効果等	運動施設として高いレベルの維持管理を行うとともに、広域防災センターと連携した防災訓練を実施するなど、防災意識の向上に貢献しており、有効な管理運営を行っている。
-------	---

9 施設の見直し方針

見直し方針	引き続き、(公財)兵庫県園芸・公園協会を指定管理者に指定し、県民サービスの向上と運営の合理化・効率化を図る。
見直しの理由・考え方	災害時には平常時の公園利用を停止、制限し、広域防災拠点として機能させるとともに、県立広域防災センターと一体となった管理運営を行う必要があることから、公的団体による管理が望ましいため、園芸・公園協会を引き続き指定管理者に指定し、県民サービスの向上と運営の合理化・効率化を図る。



公的施設等運営評価調書  
(令和 4 年度 総合評価)

様式1

運営評価対象年度	平成 4 年度
状況調査基準年月日	令和5年4月1日

施設名	県立一庫公園	施設所管部課室	まちづくり部		公園緑地 課	
		記入責任者職氏名 (担当者職氏名)	副課長兼企画管理班長 ( 主査	小山 達也 森 昭允 )	内線	4490 ( 4488 )

1 施設概要

設置目的	「人と自然の出合いの場」をテーマに、一庫ダム建設によって生まれた知明湖を含む地域に整備した広域公園で、豊かな自然とふれあうことのできる、数少ない阪神間の広域レクリエーション活動の場であり、公園とダムを一体化した眺望景観を生かした公園として、まちにゆとりと豊かさをもたらし、県民の心と暮らしにうおいとやすらぎを与える。						
設置根拠	条例名称 兵庫県立都市公園条例 ( 昭和39年4月1日 条例第 53 号)						
所在地等	所在地	川西市国崎字知明1-6		設置年月日	平成 10 年 7 月 29 日 ( R 5.4現在経過年数 25 年)		
	電話番号	072-794-4970		直近の大規模改修年月	平成 年 月 ( R 5.4現在経過年数 36 年)		
	HP・電子メール	http://www.hyogo-park.or.jp					
敷地面積	敷地面積	482000.00 m <sup>2</sup>	所有者別内訳	兵庫県	463,000.00 m <sup>2</sup>	川西市	11,000.00 m <sup>2</sup>
				水資源開発公団	8,000.00 m <sup>2</sup>	その他	m <sup>2</sup>
施設内容	延床面積 1,039.37 m <sup>2</sup> 広場(森の広場、森の遊び場(大型遊具))、丘の流れ(流れ、噴水)、湖畔の道(散策道、休憩所、展望テラス)、自然散策路、ネイチャーセンター(管理事務所:展示情報コーナー、ワークショップルーム、会議室)、出会いの谷、見晴らしの丘、自然観察の森、こもれ陽広場、駐車場(普通車153台うち障害者6台)						
利用時間	終日(ただし、会議室・駐車場は9:00~17:00)						
休館日	12/29~1/3						
利用料金	利用料金制度	導入済	料金体系	会議室大:[9-12時]1,300円、[13-17時]2,300円、[9-17時]3,400円			
	名称	会議室		会議室中:[9-12時]800円、[13-17時]1,300円、[9-17時]1,900円			
整備費	5,700,000 千円						
	(内訳)	当初整備	施設建築費	3,300,000 千円		財源内訳	
			用地費	2,400,000 千円			
			備品費等	千円			
			その他	千円			
	大規模改修	改修費	千円		財源内訳		
		備品費等	千円				
		その他	千円				
	施設拡充	施設拡充等	千円		財源内訳		
		備品費等	千円				
その他		千円					
業務内容	1. 公園及び公園施設を県民の利用に供すること。 2. 前号に掲げるもののほか、公園の目的を達成するために必要な業務。						

2 運営体制

運営形態		指定管理者制度				
		指定管理者 指定内容	指定管理者名	公益財団法人兵庫県園芸・公園協会		
所在地	明石市明石公園1-27			特定の者を 指定する理由		
主たる事務所						
指定管理期間	令和3年4月1日 ~ 令和8年3月31日			履行保証保険の付保	していない	
導入(予定)時期	平成18年4月1日 ~					
公募施設の場合⇒	直近の公募年度	令和2 年度	公募回数	4 回目		
職員数		令和 元 年度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度
	総 数	12 人	12 人	12 人	12 人	11 人
	うち県外向	人	人	人	人	人
	正 規	2 人	2 人	2 人	2 人	2 人
	その他	10 人	10 人	10 人	10 人	9 人
組織図	<pre> graph LR     A[統括責任者 (所長)] --- B[所長補佐]     B --- C[運営・維持管理 責任者 (チーフコーディネーター)]     C --- D[コーディネーター]     D --- E[事務作業員 維持管理作業リーダー 維持管理作業員]         </pre>					

3 運営費の状況

(1) 収支状況

(単位:千円)

区 分	令和 元 年度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	
支 出	42,293	41,995	41,297	42,018	43,043	
人件費	23,781	25,821	26,584	27,139	26,819	
維持管理費	18,512	16,174	14,713	14,879	16,224	
事業運営費						
その他						
収 入(財源内訳)	42,293	41,995	41,297	42,018	43,043	
県 費	一般財源	40,894	40,972	39,319	39,319	39,319
	使用料収入	732	732	732	732	732
	他(国庫・CSR等)					
	計	41,626	41,704	40,051	40,051	40,051
指定管理者 等	利用料金	53	22	52	65	67
	自主事業	614	287	1,194	1,902	2,925
	自主財源		-18			
	計	667	291	1,246	1,967	2,992

※ 令和5年度は当初予算、その他は決算。ただし県職員人件費については、一人あたり次の額で積算。

[R元年度:8,258千円、R2年度:8,461千円、3年度:8,408千円、4年度:8,331千円、5年度:8,412千円]

4 利用状況

区 分	平成 30 年度	令和 元 年度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度
利用者数	190,307 人	239,049 人	254,931 人	261,484 人	241,627 人
対 30 年度比	100.0	125.6	134.0	137.4	127.0

【主な施設の利用状況】

区 分	平成 30 年度	令和 元 年度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度
会議室					
利用者数	75 件	85 件	67 件	89 件	116 件
稼働率	5 %	6 %	4 %	6 %	6 %

5 類似施設の状況

施設名称	所在地	設置者	設置年	施設概要
該当なし			年	
			年	
			年	

6 運営評価指標

	指 標 名	目 標 [ 考 え 方 ]	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	達成度
設置目的に関する指標	総利用者数	240,000 目標来園者数	254,931 ( 0.2 千円)	261,484 ( 0.2 千円)	241,627 ( 0.2 千円)	100.7 %
サービス向上に関する指標	利用料金収入	57 目標収入額	22 千円	52 千円	65 千円	114.0 %
効率的な運営に関する指標	利用者一人当たりの経費	0.179 R4年度当初基準	0.165 千円	0.158 千円	0.174 千円	96.9 %
その他						%

※ ( )書きは、1単位当たりのコスト(算定式:1単位当たりコスト=事業費÷指標値)

※ 達成度は、令和4年度指標値÷目標値

7 運営評価

必要性	「人と自然の出会いの場」をテーマに整備した広域公園で、豊かな自然とふれあうことのできる数少ない阪神間の広域レクリエーション活動の場であるとともに、公園とダムを一体化した眺望景観を生かした公園である。野鳥観察や炭焼き体験など、様々な住民参画の取組みが行われるなど、子供たちの自然学習の場として県民に親しまれている。
有効性	小学校の自然環境(里山)体験学習の場に多数の児童が参加したほか、野鳥観察や炭焼き体験など、様々なワークショップを住民団体と協力して実施するなど、住民参画による公園づくりの推進が図られており、県民にうるおいとやすらぎの場を提供している。
効率性	一庫公園の魅力をイラストを駆使して見やすくわかりやすく伝える「ひとくら通信」の編集・発行を公園管理事務所が自ら行うなど経費削減を図っている。
民間・市町との役割分担	主として一の市町区域を越える広域レクリエーション需要を充足することを目的とした広域公園である。
受益と負担の適正化	会議室については、同様の周辺施設の状況を勘案した料金設定を行っており、受益と負担の適正化が図られている。

8 指定管理者制度導入の効果 (※ 直営施設については、導入しない理由)

導入効果等	里山として自然環境に配慮した維持管理を実施するとともに、住民団体との連携により、里山再生を目指した炭焼き等の実施、ペットボトルロケット作りなどの工作、公園で取れる植物の調理会など多くのプログラムを開催し、住民参画の活性化に繋がる有効な管理運営を行っている。
-------	--

9 施設の見直し方針

見直し方針	今後とも、公募により指定管理者を選定する。
見直しの理由・考え方	今後も引き続き公募により指定管理者を選定し、県民サービスの向上と運営の合理化・効率化を図る。

公的施設等運営評価調書  
(令和 4 年度 総合評価)

様式1

運営評価対象年度	平成 4 年度
状況調査基準年月日	令和5年4月1日

施設名	県立有馬富士公園	施設所管部課室	まちづくり部			公園緑地	課
		記入責任者職氏名 (担当者職氏名)	副課長兼企画管理班長 (主査	小山 達也 森 昭允)	内線	4490 (4488)	

1 施設概要

設置目的	古くから景勝の地として有名な有馬富士と福島大池、青野ダムの湖水域を中心に、「みんなでつくるふるさと公園」をテーマに開園した県内最大の広域公園で、まちにゆとりと豊かさをもたらし、県民の心と暮らしにうおいとやすらぎを与える。							
設置根拠	条例名称 兵庫県立都市公園条例 ( 昭和39年4月1日 条例第 53 号)							
所在地等	所在地	三田市福島1091-2		設置年月日	平成 13 年 4 月 29 日 (R 5.4現在経過年数 23 年)			
	電話番号	079-562-3040		直近の大規模改修年月	平成 年 月 (R 5.4現在経過年数 36 年)			
	HP・電子メール	http://www.hyogo-park.or.jp						
敷地面積	敷地面積	1752000.00 m <sup>2</sup>	所有者別 内訳	兵庫県	1,647,000.00 m <sup>2</sup>	民有地	80,000.00 m <sup>2</sup>	
				三田市	25,000.00 m <sup>2</sup>	その他	m <sup>2</sup>	
施設内容	延床面積 2,422.10 m <sup>2</sup> ガーデン階段(流れ、四阿(あづまや))、出合いの広場(パークセンター、三田市立有馬富士自然学習センター)、自然生態園(水辺の生態園、草地の生態園、林の生態園)、里山、花菖蒲園、棚田・かやぶき民家、遊びの王国(大型遊具)、休養ゾーン(芝生広場、三田市立有馬富士共生センター)、駐車場(普通車826台うち障害者17台)							
利用時間	終日(ただし、有料施設は9:00~17:00)							
休館日	なし(ただし、有料施設は12/29~1/3)							
利用料金	利用料金制度	導入済	料金体系	会議室大:[9-12時]700円、[13-17時]1,100円、[9-17時]1,600円 会議室中:[9-12時]400円、[13-17時]700円、[9-17時]900円				
	名称	会議室						
整備費	31,600,000 千円							
	(内訳)	当初 整備	施設建築費	9,100,000 千円	財源内訳			
			用地費	22,500,000 千円				
			備品費等	千円				
			その他	千円				
	大規模 改修	改修費	千円	財源内訳				
		備品費等	千円					
		その他	千円					
	施設 拡充	施設拡充等	千円	財源内訳				
		備品費等	千円					
その他		千円						
業務内容	1. 公園及び公園施設を県民の利用に供すること。 2. 前号に掲げるもののほか、公園の目的を達成するために必要な業務。							

2 運営体制

運営形態	指定管理者制度					
	指定管理者 指定内容	指定管理者名	公益財団法人兵庫県園芸・公園協会		指定の方法	公募による指定
		所在地	明石市明石公園1-27		特定の者を 指定する理由	
		県内所在地				
		主たる事務所				
指定管理期間		令和3年4月1日 ~ 令和8年3月31日		履行保証保険の付保	していない	
導入(予定)時期	平成18年4月1日 ~					
公募施設の場合⇒	直近の公募年度	令和2 年度	公募回数	4 回目		

職員数		令和 元 年度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度
	総 数	15 人	15 人	15 人	15 人	15 人
	うち県外向	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人
	正 規	3 人	3 人	3 人	3 人	3 人
	その他	12 人	12 人	12 人	12 人	12 人

組織図

```

    graph LR
      A[統括責任者  
(所長)] --- B[所長補佐]
      B --- C[運営・維持管理  
責任者  
(チーフコーディネーター)]
      C --- D[コーディネーター]
      D --- E[事務作業員  
維持管理作業リーダー  
維持管理作業員]
    
```

3 運営費の状況

(1) 収支状況

(単位:千円)

区 分	令和 元 年度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	
支 出	67,274	59,928	58,105	65,468	69,190	
人件費	38,002	39,014	35,704	42,387	44,015	
維持管理費	29,272	20,914	22,401	23,081	25,175	
事業運営費						
その他						
収 入(財源内訳)	67,274	59,928	58,105	65,468	69,190	
県 費	一般財源	62,338	58,237	56,690	56,690	56,690
	使用料収入	47	47	47	47	47
	他(国庫・CSR等)					
	計	62,385	58,284	56,737	56,737	56,737
指定管理者 等	利用料金	840	372	772	801	1,023
	自主事業	4,049	1,272	596	7,930	11,430
	自主財源					
	計	4,889	1,644	1,368	8,731	12,453

※ 令和5年度は当初予算、その他は決算。ただし県職員人件費については、一人あたり次の額で積算。

[R元年度:8,258千円、R2年度:8,461千円、3年度:8,408千円、4年度:8,331千円、5年度:8,412千円]

4 利用状況

区 分	平成 30 年度	令和 元 年度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度
利用者数	745,420 人	783,160 人	773,510 人	820,420 人	796,130 人
対 30 年度比	100.0	105.1	103.8	110.1	106.8

【主な施設の利用状況】

区 分	平成 30 年度	令和 元 年度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度
多目的ホール					
利用者数	360 件	316 件	128 件	251 件	304 人
稼働率	50 %	44 %	18 %	35 %	42 %

5 類似施設の状況

施設名称	所在地	設置者	設置年	施設概要
該当なし			年	
			年	
			年	

6 運営評価指標

	指 標 名	目 標 [ 考 え 方 ]	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	達成度
設置目的に関する指標	総利用者数	800,000 目標来園者数	773,510 人 ( 0.1 千円)	820,420 人 ( 0.1 千円)	796,130 人 ( 0.1 千円)	99.5 %
サービス向上に関する指標	利用料金収入	1,023 目標収入額	372 千円	772 千円	801 千円	78.3 %
効率的な運営に関する指標	利用者一人当たりの経費	0.081 R4年度当初基準	0.077 千円	0.071 千円	0.082 千円	102.1 %
その他						%

※ ( )書きは、1単位当たりのコスト(算定式:1単位当たりコスト=事業費÷指標値)

※ 達成度は、令和4年度指標値÷目標値

7 運営評価

必要性	阪神間北部の豊かな自然を保全し、増大する多様なレクリエーション需要に対応するため、古くから景勝地として有名な有馬富士と福島大池、さらに昭和63年に完成した青野ダムの湖水域を中心に、「みんなでつくるふるさと公園」をテーマに整備し、県立人と自然の博物館と連携しながら様々な住民参画の取組みを行うなど、自然環境学習の場として県民に親しまれている。
有効性	イベント、調査研究及び維持管理など様々なワークショップを実施する「ありまふじ夢プログラム」に多数の県民等が参加するなど、住民参画の活性化に繋がっており、県民にうらおいとやすらぎの場を提供している。
効率性	公園と住民グループが協働して「ありまふじ夢プログラム」の実施、公園を舞台に活躍する住民やグループを養成・支援するための「里山クルー講座」の開催、地域で活動する住民が公園等の運営に参画する事例を聞く「ありまふじサミット」の開催など、公園利用者や周辺住民に飽きさせないイベント実施を通して利用者数を増加させ、利用者一人当たりの経費削減を図っている。
民間・市町との役割分担	主として一の市町区域を越える広域レクリエーション需要を充足することを目的とした広域公園である。
受益と負担の適正化	多目的ホール等の有料施設については、同様の周辺施設の状況を勘案した料金設定を行っており、受益と負担の適正化が図られている。

8 指定管理者制度導入の効果 (※ 直営施設については、導入しない理由)

導入効果等	棚田や里山で県民参画型の維持管理を行うとともに、夢プログラムやありまふじサミットを実施して住民参画の活性化に繋げるなど、有効な管理運営を行っている。
-------	--

9 施設の見直し方針

見直し方針	今後とも、公募により指定管理者を選定する。
見直しの理由・考え方	今後も引き続き公募により指定管理者を選定し、県民サービスの向上と運営の合理化・効率化を図る。

公的施設等運営評価調書  
(令和 4 年度 総合評価)

様式1

運営評価対象年度	令和 4 年度
状況調査基準年月日	令和5年4月1日

施設名	丹波並木道中央公園	施設所管部課室	まちづくり部		公園緑地 課	
		記入責任者職氏名 (担当者職氏名)	副課長兼企画管理班長 小山 達也 (主査 森 昭允)	内線	4490 (4488)	

1 施設概要

設置目的	丹波地域は、阪神都市圏に近く、緑豊かな森が広がっており、歴史的にも都の背後にあって、各街道沿いに文化がはぐくまれてきた地域であり、この丹波の中核をなす広域公園として開園し、まちにゆとりと豊かさをもたらし、県民の心と暮らしにうるおいとやすらぎを与える。						
設置根拠	条例名称 兵庫県立都市公園条例 (昭和39年4月1日 条例第 53 号)						
所在地等	所在地	篠山市西古佐90		設置年月日	平成 19 年 10 月 14 日 (R 5.4現在経過年数 16 年)		
	電話番号	079-594-0990		直近の大規模改修年月	平成 年 月 (R 5.4現在経過年数 36 年)		
	HP・電子メール	http://www.tambanamikimichi.info					
敷地面積	敷地面積	709000.00 m <sup>2</sup>	所有者別内訳	兵庫県	707,000.00 m <sup>2</sup>	民有地 2,000.00 m <sup>2</sup>	
					m <sup>2</sup>	その他 m <sup>2</sup>	
施設内容	延床面積 1,062.98 m <sup>2</sup> 茅葺民家(242m <sup>2</sup> 、住民参画活動拠点)、森林活動センター(374m <sup>2</sup> 、森林活動拠点)、広場(芝生広場、森の広場、お花見広場、朝市広場)、棚田、あおぞら広場、育成展示林(自然生態観察園)、管理事務所、古民家、駐車場(普通車110台、バス5台、臨時80台)						
利用時間	終日						
休館日	12/29~1/3						
利用料金	利用料金制度	導入済	料金体系	会議室大:[9-12時]700円、[13-17時]1,100円、[9-17時]1,600円			
	名称	会議室、多目的ホール		会議室中:[9-12時]400円、[13-17時]700円、[9-17時]900円			
整備費	9,143,000 千円						
	(内訳)	当初整備	施設建築費	5,896,000 千円		財源内訳	
			用地費	3,247,000 千円			
			備品費等	千円			
			その他	千円			
	大規模改修	改修費	千円		財源内訳		
		備品費等	千円				
		その他	千円				
	施設拡充	施設拡充等	千円		財源内訳		
		備品費等	千円				
その他		千円					
業務内容	1. 公園及び公園施設を県民の利用に供すること。 2. 前号に掲げるもののほか、公園の目的を達成するために必要な業務。						

2 運営体制

運営形態		指定管理者制度						
		指定管理者名	兵庫県丹波の森・兵庫県園芸・公園協会共同事業体		指定の方法	公募による指定		
職員数	指定管理者指定内容	所在地	県内所在地		丹波市柏原町柏原5600		特定の者を指定する理由	
		主たる事務所						
		指定管理期間	令和3年4月1日 ~ 令和8年3月31日		履行保証保険の付保	していない		
		導入(予定)時期	平成19年10月14日 ~					
		公募施設の場合⇒	直近の公募年度	27 年度		公募回数	4 回目	
		令和 元 年度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度		
総数		17 人	17 人	17 人	17 人	15 人		
うち県外向		人	人	人	人	人		
正規		1 人	1 人	1 人	1 人	1 人		
その他		16 人	16 人	16 人	16 人	14 人		
組織図		<pre> graph LR     A[総括責任者 (所長)] --- B[運営管理 アドバイザー]     A --- C[運営管理 マネージャー]     A --- D[維持管理 マネージャー]     B --- E[木工技術スタッフ 事務・受付スタッフ 広域・連携コーディネーター 里山・木工コーディネーター]     D --- F[維持管理・ 清掃スタッフ]         </pre>						

3 運営費の状況

(1) 収支状況

(単位:千円)

区分	令和 元 年度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	
支出	60,445	59,929	60,593	61,946	61,930	
人件費	30,566	33,293	33,134	33,766	32,678	
維持管理費	29,879	26,636	27,459	28,180	29,252	
事業運営費						
その他						
収入(財源内訳)	60,445	59,929	60,593	61,946	61,930	
県費	一般財源	58,489	58,556	58,777	59,825	60,019
	使用料収入	4	4	23	26	4
	他(国庫・CSR等)					
	計	58,493	58,560	58,800	59,851	60,023
指定管理者等	利用料金					
	自主事業	1,952	1,369	1,793	2,095	1,907
	自主財源					
	計	1,952	1,369	1,793	2,095	1,907

※ 令和5年度は当初予算、その他は決算。ただし県職員人件費については、一人あたり次の額で積算。

[R元年度:8,258千円、R2年度:8,461千円、3年度:8,408千円、4年度:8,331千円、5年度:8,412千円]

4 利用状況

区分	平成 30 年度	令和 元 年度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度
利用者数	135,417 人	159,144 人	176,763 人	197,442 人	294,155 人
対 30 年度比	100.0	117.5	130.5	145.8	217.2



【主な施設の利用状況】

区 分	平成 30 年度	令和 元 年度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度
利用者数	人	人	人	人	人
稼働率	%	%	%	%	%
地元利用率	%	%	%	%	%
利用者数	人	人	人	人	人
稼働率	%	%	%	%	%
地元利用率	%	%	%	%	%

5 類似施設の状況

施設名称	所在地	設置者	設置年	施設概要
該当なし			年	
			年	
			年	

6 運営評価指標

	指 標 名	目 標 [ 考 え 方 ]	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	達成度
設置目的に関する指標	総利用者数	160,000 目標来園者数	176,763 人 ( 0.3 千円)	197,442 人 ( 0.3 千円)	294,155 人 ( 0.2 千円)	183.8 %
サービス向上に関する指標	自主事業・利用促進事業実施回数	150 目標開催数	68 回	- 回	- 回	- %
効率的な運営に関する指標	利用者一人当たりの経費	0.387 R4年度当初基準	0.339 千円	0.307 千円	0.211 千円	54.4 %
その他						%

※ ( )書きは、1単位当たりのコスト(算定式:1単位当たりコスト=事業費÷指標値)

※ 達成度は、令和4年度指標値÷目標値

7 運営評価

必要性	丹波地域は、阪神都市圏に近く、緑豊かな森が広がっており、歴史的にも都の背後にあって、各街道沿いに文化がはぐくまれてきた地域であり、この丹波の中核をなす広域公園として平成19年に開園した。公園の多くを占める「森」。この森づくり＝公園づくりととらえ、3つのコンセプト(①森の保全や再生についてモデル的に提示していく、②ふるさと丹波の景観をつくり育てていく、③森で学び、森で遊び、生活空間としても使い、コミュニティを形成していく)のもと、森やたんぼなど丹波のありふれた風景と人の営みを大切にし、県民の参画と協働により公園づくりを進めている。
有効性	公園内の草花等を活用した各種講座など、公園の特徴を活かした活動を行うことにより、県民にうるおいとやすらぎの場を提供している。
効率性	来園者アンケートを実施し、公園に対する意見を集約することにより、公園運営に活かして来園者の増加に繋げている。
民間・市町との役割分担	主として一の市町区域を越える広域レクリエーション需要を充足することを目的とした広域公園である。
受益と負担の適正化	料金を徴する必要がある施設を有せず、自然と気軽に親しめる憩いの場を広く県民に提供する趣旨から、負担を求めることは適切ではない。

8 指定管理者制度導入の効果 (※ 直営施設については、導入しない理由)

導入効果等	危険箇所、重点管理箇所等をよく把握しており、効率的な管理運営に繋がっている。
-------	--

9 施設の見直し方針

見直し方針	今後とも、公募により指定管理者を選定する。
見直しの理由・考え方	今後も引き続き公募により指定管理者を選定し、県民サービスの向上と運営の合理化・効率化を図る。

公的施設等運営評価調書  
(令和 4 年度 総合評価)

様式1

運営評価対象年度	令和 4 年度
状況調査基準年月日	令和5年4月1日

施設名	淡路佐野運動公園	施設所管部課室	まちづくり部		公園緑地 課	
		記入責任者職氏名 (担当者職氏名)	副課長兼企画管理班長 (主査	小山 達也 森 昭允)	内線	4490 ( 4488 )

1 施設概要

設置目的	淡路地域の運動施設の拠点として、また、「野球王国兵庫」の施設面での充実を図るため、県立都市公園としては初めての本格的な運動公園として開園し、まちにゆとりと豊かさをもたらし、県民の心と暮らしにうるおいとやすらぎを与える。						
設置根拠	条例名称 兵庫県立都市公園条例 ( 昭和39年4月1日 条例第 53 号)						
所在地等	所在地	淡路市佐野新島9-6		設置年月日	平成 15 年 5 月 3 日 ( R 5 .4現在経過年数 20 年)		
	電話番号	0799-64-2222		直近の大規模改修年月	平成 年 月 ( R 5 .4現在経過年数 年)		
	HP・電子メール	http://www.hyogo-park.or.jp					
敷地面積	敷地面積	295257.63 m <sup>2</sup>	所有者別 内訳	兵庫県	295,257.63 m <sup>2</sup>	県 m <sup>2</sup>	
					m <sup>2</sup>	その他 m <sup>2</sup>	
施設内容	延床面積 8,483.92 m <sup>2</sup> 野球場(第1野球場(スタンド6,000人収容)、第2野球場(スタンド300人収容))、多目的グラウンド(210m×210m、芝生舗装)、第2多目的グラウンド(115m×137m、芝生舗装)、サッカー場(第1・2サッカー場(80m×110m、芝生舗装)、第3サッカー場(78m×115m、人工芝舗装))、屋内練習場、クラブハウス、便所、駐車場(普通車524台、大型5台、中型5台、臨時350台)						
利用時間	終日(ただし、運動施設は9:00~17:00ほか)						
休館日	なし(ただし、運動施設は毎週火曜日、12月29日~1月3日)						
利用料金	利用料金制度	導入済	料金体系	野球場:[土日祝]3,200円/時間、[平日]1,200円/時間 サッカー場:[土日祝]3,200円/時間、[平日]1,200円/時間 多目的グラウンド:[土日祝]500円/時間、[平日]200円/時間			
	名称	運動施設					
整備費	5,223,000 千円						
	(内訳)	当初 整備	施設建築費	5,223,000 千円			財源内訳
			用地費	千円			
			備品費等	千円			
			その他	千円			
	大規模 改修		改修費	千円			財源内訳
			備品費等	千円			
			その他	千円			
	施設 拡充		施設拡充等	千円			財源内訳
備品費等			千円				
その他			千円				
			国庫	2,088,000 千円	起債	千円	
			特定	千円	一般	3,135,000 千円	
			国庫	千円	起債	千円	
			特定	千円	一般	千円	
			国庫	千円	起債	千円	
			特定	千円	一般	千円	
業務内容	1. 公園及び公園施設を県民の利用に供すること。 2. 前号に掲げるもののほか、公園の目的を達成するために必要な業務。						

2 運営体制

運営形態	指定管理者制度					
	指定管理者 指定内容	指定管理者名	兵庫県園芸・公園協会・ミズノ共同体		指定の方法	公募による指定
		所在地	県内所在地	明石市明石公園1-27	特定の者を 指定する理由	
		主たる事務所				
		指定管理期間	令和5年4月1日 ~ 令和11年3月31日		履行保証保険の付保	していない
導入(予定)時期		平成18年4月1日 ~				
公募施設の場合⇒	直近の公募年度	29 年度	公募回数	3 回目		
職員数		令和 元 年度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度
	総数	21 人	22 人	22 人	22 人	23 人
	うち県外向	人	人	人	人	人
	正 規	3 人	3 人	3 人	3 人	4 人
	その他	18 人	19 人	19 人	19 人	19 人
組織図	<pre> graph TD     A[統括責任者 (所長)] --- B[公園運営管理 リーダー]     A --- C[運営維持管理 責任者]     B --- D[公園運営管理 担当者]     C --- E[スポーツ企画 運営リーダー]     C --- F[維持管理 リーダー]     E --- G[スポーツ企画運営 担当者]     F --- H[マルチスタッフ]         </pre>					

3 運営費の状況

(1) 収支状況

(単位:千円)

区 分	令和 元 年度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	
支 出	109,584	103,274	105,626	108,776	109,715	
人件費	58,135	58,907	60,799	59,509	57,164	
維持管理費	51,449	44,367	44,827	49,267	52,551	
事業運営費						
その他						
収 入(財源内訳)	109,584	103,274	105,626	108,776	109,715	
県 費	一般財源	84,871	86,881	85,275	85,164	84,227
	使用料収入	153	153	153	153	153
	他(国庫・CSR等)	356	356	356	326	415
	計	85,380	87,390	85,784	85,643	84,795
指定管理者 等	利用料金	22,383	14,684	18,641	23,492	22,467
	自主事業	1,821	1,762	1,791	1,841	2,453
	自主財源		-562	-590	-2,200	
	計	24,204	15,884	19,842	23,133	24,920

※ 令和5年度は当初予算、その他は決算。ただし県職員人件費については、一人あたり次の額で積算。

[R元年度:8,258千円、R2年度:8,461千円、3年度:8,408千円、4年度:8,331千円、5年度:8,412千円]

4 利用状況

区 分	平成 30 年度	令和 元 年度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度
利用者数	211,135 人	209,633 人	137,197 人	172,776 人	221,442 人
対 30 年度比	100.0	99.3	65.0	81.8	104.9

【主な施設の利用状況】

区 分	平成 30 年度	令和 元 年度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度
野球場					
利用者数	2,420 件	2,203 件	1,648 件	1,966 件	2,301 件
稼働率	54 %	53 %	48 %	57 %	64 %
サッカー場					
利用者数	2,784 件	3,293 件	2,326 件	3,293 件	3,639 件
稼働率	67 %	75 %	71 %	72 %	74 %

5 類似施設の状況

施設名称	所在地	設置者	設置年	施設概要
該当なし			年	
			年	
			年	

6 運営評価指標

	指 標 名	目 標 [ 考 え 方 ]	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	達成度
設置目的に関する指標	総利用者数	250,000 目標来園者数	137,197 人 ( 0.8 千円)	172,776 人 ( 0.6 千円)	221,442 人 ( 0.5 千円)	88.6 %
サービス向上に関する指標	利用料金収入	17,042 目標収入額	14,684 千円	18,641 千円	23,492 千円	137.8 %
効率的な運営に関する指標	利用者一人当たりの経費	0.434 R4年度当初基準	0.753 千円	0.611 千円	0.491 千円	113.3 %
その他						%

※ ( ) 書きは、1単位当たりのコスト(算定式:1単位当たりコスト=事業費÷指標値)

※ 達成度は、令和4年度指標値÷目標値

7 運営評価

必要性	淡路地域におけるスポーツ振興及び健康の維持増進等を図るとともに、施設面で充実した本格的な運動公園として、①全国、県大会レベルの公式大会が開催できる野球場、②「FIFAワールドカップ」でイングランドチームのキャンプ地として注目を集めたサッカー場、③中央には各種スポーツに利用できる広大な芝生のグラウンド、④公園内の園路・広場では、自由に散策やジョギングを楽しむことができる施設を整備し、年間20万人を超える来園者があり、運動施設の拠点として県民に親しまれている。
有効性	「プロ野球2軍戦」や「女子プロ野球の合同キャンプ地」でマスコミにも取り上げられるなど、スポーツ振興の拠点として地域の活性化に寄与し、県民にうるおいとやすらぎの場を提供している。
効率性	高校野球全国大会予選やプロ野球2軍戦など、公園利用者を飽きさせないイベントの実施を通して利用者数の増加に取り組み、利用者一人当たりの経費削減に努めている。
民間・市町との役割分担	主として淡路地域におけるスポーツ振興及び健康の維持増進等を図るとともに、全国大会も開催できる本格的な運動公園である。
受益と負担の適正化	運動施設については、同様の周辺施設の状況を勘案した料金設定を行っており、受益と負担の適正化が図られている。

8 指定管理者制度導入の効果 (※ 直営施設については、導入しない理由)

導入効果等	施設ごとにグランドキーパーを配置するなど、より質の高い運動施設を利用者に提供するとともに、県の進めるユニバーサル協働社会の一環として、公園内の草取り作業を福祉施設へ委託し地域・住民の参画を図るなど、有効な管理運営を行っている。
-------	---

9 施設の見直し方針

見直し方針	今後とも、公募により指定管理者を選定する。
見直しの理由・考え方	今後も引き続き公募により指定管理者を選定し、県民サービスの向上と運営の合理化・効率化を図る。

公的施設等運営評価調書  
(令和 4 年度 総合評価)

様式1

運営評価対象年度	令和 4 年度
状況調査基準年月日	令和5年4月1日

施設名	淡路島公園	施設所管部課室	まちづくり部			公園緑地	課
		記入責任者職氏名 (担当者職氏名)	副課長兼企画管理班長 (主査	小山 達也 森 昭允	内線	4490 ( 4488 )	

1 施設概要

設置目的	明石海峡を望む淡路島北端の丘陵地に、豊かな自然環境とすばらしい眺望を生かした広域公園として、まちにゆとりと豊かさをもたらし、県民の心と暮らしにうるおいとやすらぎを与える。							
設置根拠	条例名称 兵庫県立都市公園条例 ( 昭和39年4月1日 条例第 53 号)							
所在地等	所在地	淡路市岩屋大林2674-3		設置年月日	昭和 60 年 4 月 21 日			
	電話番号	0799-72-5366		(R 5.4現在経過年数)	39 年)			
	HP・電子メール	http://www.hyogo-park.or.jp		直近の大規模改修年月	平成 年 月			
敷地面積	敷地面積	1349123.00 m <sup>2</sup>	所有者別内訳	兵庫県	1,349,123.00 m <sup>2</sup>	県	m <sup>2</sup>	
					m <sup>2</sup>	その他	m <sup>2</sup>	
施設内容	延床面積 8,101.44 m <sup>2</sup> 展望広場(展望デッキ、展望テラス、休憩所)、野外ステージ(石と芝生のステージ)、遊び場(石の遊び場、水の遊び場、木の遊び場)、県民の森、オアシス館(レストラン、売店、管理事務所)、花の谷(流水、四阿(あづまや))、テラスガーデン(レストラン、カフェテラス)、多目的グラウンド、林間遊歩道、芝生広場、駐車場(普通車1,051台うち障害者13台)							
利用時間	終日							
休館日	なし							
利用料金	利用料金制度	導入済		料金体系	駐車場:500円/日(3時間まで無料)			
	名称	駐車場						
整備費	36,500,000 千円							
	(内訳) 当初整備	施設建築費	20,600,000 千円		財源内訳			
		用地費	15,900,000 千円					
		備品費等	千円					
		その他	千円					
	(内訳) 大規模改修	改修費	千円		財源内訳			
		備品費等	千円					
		その他	千円					
	(内訳) 施設拡充	施設拡充等	千円		財源内訳			
		備品費等	千円					
その他		千円						
業務内容	1. 公園及び公園施設を県民の利用に供すること。 2. 前号に掲げるもののほか、公園の目的を達成するために必要な業務。							

2 運営体制

運営形態	指定管理者制度						
	指定管理者 指定内容	指定管理者名	①ハイウェイオアシスゾーン…(株)夢舞台 ②上記以外…(公財)兵庫県園芸・公園協会			指定の方法	特定の者を指定する施設
		所在地	①淡路市夢舞台1 ②明石市明石公園1-27			特定の者を 指定する理由	隣接施設との一体的な管理運営や近 傍市町立施設との密接な連携により 効果的な管理運営が図られる施設
		主たる事務所					
		指定管理期間	①令和4年4月1日 ~ 令和6年3月31日 ②令和4年4月1日 ~ 令和10年3月31日			履行保証保険の付保	していない
		導入(予定)時期	平成18年4月1日 ~ ※ハイウェイオアシスゾーンは平成21年4月1日~				
公募施設の場合⇒		直近の公募年度	3年度	公募回数	2回目		

職員数		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	総数	22人	23人	22人	23人	24人
	うち県外向	0人	0人	0人	0人	0人
	正規	3人	3人	3人	3人	1人
	その他	19人	20人	19人	20人	23人

組織図

ハイウェイオアシスゾーン

所長

副所長

スタッフ

ハイウェイオアシスゾーン以外

統括責任者  
(所長)

副総括責任者  
(参事)

運営管理責任者

維持管理責任者

マルチスタッフ

3 運営費の状況

(1)収支状況

(単位:千円)

区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
支出	177,752	167,761	164,508	171,809	198,095
人件費	52,936	52,866	51,634	49,639	51,527
維持管理費	124,816	114,895	112,874	122,170	146,568
事業運営費					
その他					
収入(財源内訳)	177,752	167,761	164,508	171,809	198,095
<sub>県費</sub> 一般財源	60,088	53,173	21,674	9,985	29,139
<sub>県費</sub> 使用料収入	77,059	83,879	110,839	122,867	107,266
<sub>県費</sub> 他(国庫・CSR等)					
<sub>県費</sub> 計	137,147	137,052	132,513	132,852	136,405
<sub>指定管理者等</sub> 利用料金	1,168	406	335	714	550
<sub>指定管理者等</sub> 自主事業	39,437	30,343	25,498	34,289	61,140
<sub>指定管理者等</sub> 自主財源		-40	6,162	3,954	
<sub>指定管理者等</sub> 計	40,605	30,709	31,995	38,957	61,690

※ 令和5年度は当初予算、その他は決算。ただし県職員人件費については、一人あたり次の額で積算。

[R元年度:8,258千円、R2年度:8,461千円、3年度:8,408千円、4年度:8,331千円、5年度:8,412千円]

4 利用状況

区分	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
利用者数	2,016,371人	2,137,019人	2,143,180人	2,185,246人	1,499,590人
対30年度比	100.0	106.0	106.3	108.4	74.4

【主な施設の利用状況】

区 分	平成 30 年度	令和 元 年度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度
駐車場					
利用者数	94,145 台	74,314 台	49,234 台	38,892 台	41,638 台
稼働率	153 %	192 %	187 %	148 %	119 %

5 類似施設の状況

施設名称	所在地	設置者	設置年	施設概要
該当なし			年	
			年	
			年	

6 運営評価指標

	指 標 名	目 標 [ 考 え 方 ]	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	達成度
設置目的に関する指標	総利用者数	2,230,000 目標来園者数	2,143,180 人 ( 0.1 千円)	2,185,246 人 ( 0.1 千円)	1,499,590 人 ( 0.1 千円)	67.2 %
サービス向上に関する指標	利用料金収入	820 目標収入額	406 千円	335 千円	714 千円	87.1 %
効率的な運営に関する指標	利用者一人当たりの経費	0.087 R4年度当初基準	0.078 千円	0.075 千円	0.115 千円	131.4 %
その他						%

※ ( )書きは、1単位当たりのコスト(算定式:1単位当たりコスト=事業費÷指標値)

※ 達成度は、令和4年度指標値÷目標値

7 運営評価

必要性	明石海峡を望む淡路島北端の丘陵地に、豊かな自然環境とすばらしい眺望を生かして計画した広域公園で、大阪湾から明石海峡まで見渡せる絶好の場所に展望広場、関西では初めての高速道路と公園が一体的に利用できる「ハイウェイオアシス」などを開園し、住民組織である「淡路島公園を楽しまう会」による住民参画の取組みが行われるなど、憩いの場として県民に親しまれている。
有効性	来園者と地域とのふれあいの場として「夏まつり」などのイベントや環境学習などを開催するなど、地域の活性化に繋がっており、県民にうるおいとやすらぎの場を提供している。
効率性	「淡路ハイウェイオアシス夏まつり」や「ミニイベント」など、公園利用者や周辺住民に飽きさせないイベントの実施を通して利用者数を増加させ、利用者一人当たりの経費削減を図っている。
民間・市町との役割分担	主として一の市町区域を越える広域レクリエーション需要を充足することを目的とした広域公園である。
受益と負担の適正化	料金を徴する必要がある施設を有せず、自然と気軽に親しめる憩いの場を広く県民に提供する趣旨から、負担を求めることは適切ではない。

8 指定管理者制度導入の効果 (※ 直営施設については、導入しない理由)

導入効果等	竹林などの自然発生木が多量に植生するなか、維持管理を適正に行うとともに、住民組織である「淡路島公園を楽しまう会」との連携により、住民参画の活性化に繋げるなど、有効な管理運営を行っている。
-------	---

9 施設の見直し方針

見直し方針	ハイウェイオアシスゾーンは株式会社夢舞台へ指定管理し、同ゾーンを除く部分は公募により指定管理者を選定する。
見直しの理由・考え方	ハイウェイオアシスゾーンについては、淡路夢舞台での経営ノウハウを活かし、ホテル及び各県立施設の運営を一元的に行うことで、効率的で効果的な管理運営が期待できるため、株式会社夢舞台へ指定管理する。それ以外のゾーンについては、今後も引き続き公募により指定管理者を選定し、県民サービスの向上と運営の合理化・効率化を図る。

公的施設等運営評価調書  
(令和 4 年度 総合評価)

様式1

運営評価対象年度	令和 4 年度
状況調査基準年月日	令和5年4月1日

施設名	県立灘山緑地	施設所管部課室	まちづくり部		公園緑地 課	
		記入責任者職氏名 (担当者職氏名)	副課長兼企画管理班長 小山 達也 (主査 森 昭允)	内線	4490 (4488)	

1 施設概要

設置目的	淡路島の北端、灘山の土砂採取跡地に残された広大な法面に緑を回復するため、潮風や岩盤等の気象条件、地質条件等の技術的課題を克服しながら整備した都市緑地で、まちにゆとりと豊かさをもたらし、県民の心と暮らしにうるおいとやすらぎを与える。								
設置根拠	条例名称 兵庫県立都市公園条例 (昭和39年4月1日 条例第 53 号)								
所在地等	所在地	淡路市夢舞台3		設置年月日	平成 12 年 3 月 18 日 (R 5.4現在経過年数 24 年)				
	電話番号	0799-74-1000		直近の大規模改修年月	平成 年 月 (R 5.4現在経過年数 36 年)				
	HP・電子メール	http://www.yumebutai.co.jp							
敷地面積	敷地面積	113000.00 m <sup>2</sup>	所有者別内訳	兵庫県	113,000.00 m <sup>2</sup>	県	m <sup>2</sup>		
					m <sup>2</sup>	その他	m <sup>2</sup>		
施設内容	延床面積 - m <sup>2</sup> プロムナードガーデン(四阿(あづまや)2基、壁泉、花壇、芝生広場等)、展望デッキ、植栽								
利用時間	終日								
休館日	なし								
利用料金	利用料金制度	無料施設		料金体系					
	名称								
整備費	2,747,000 千円								
	(内訳)	当初整備	施設建築費	2,747,000 千円		財源内訳			
			用地費	0 千円					
			備品費等	千円					
			その他	千円					
	大規模改修	改修費	千円		財源内訳	国庫	千円	起債	千円
		備品費等	千円			特定	千円	一般	千円
		その他	千円			特定	千円	一般	千円
	施設拡充	施設拡充等	千円		財源内訳	国庫	千円	起債	千円
		備品費等	千円			特定	千円	一般	千円
		その他	千円			特定	千円	一般	千円
	業務内容	1. 公園及び公園施設を県民の利用に供すること。 2. 前号に掲げるもののほか、公園の目的を達成するために必要な業務。							



2 運営体制

運営形態	指定管理者制度						
	指定管理者 指定内容	指定管理者名	株式会社夢舞台		指定の方法	特定の者を指定する施設	
		所在地	県内所在地	淡路市夢舞台1		特定の者を 指定する理由	隣接施設との一体的な管理運営や近 傍市町立施設との密接な連携により 効果的な管理運営が図られる施設
			主たる事務所				
		指定管理期間	令和3年4月1日 ~ 令和6年3月31日		履行保証保険の付保	していない	
		導入(予定)時期	平成18年4月1日 ~				
公募施設の場合⇒	直近の公募年度	年度	公募回数	回目			
職員数			令和 元 年度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度
	総 数		0 人	0 人	0 人	0 人	0 人
	うち県出向		－ 人	－ 人	－ 人	－ 人	－ 人
	正 規		－ 人	－ 人	－ 人	－ 人	－ 人
	その他		－ 人	－ 人	－ 人	－ 人	－ 人
組織図	(組織図の図が斜線で塗りつぶされている)						

3 運営費の状況

(1) 収支状況

(単位:千円)

区 分	令和 元 年度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度
支 出	9,711	9,711	9,031	8,797	8,898
人件費					
維持管理費	9,711	9,711	9,031	8,797	8,898
事業運営費					
その他					
収 入(財源内訳)	9,711	9,711	9,031	8,797	8,898
県 費					
一般財源	9,711	9,711	9,031	8,797	8,898
使用料収入					
他(国庫・CSR等)					
計	9,711	9,711	9,031	8,797	8,898
指定管理者 等					
利用料金					
自主事業					
自主財源					
計	0	0	0	0	0

※ 令和5年度は当初予算、その他は決算。ただし県職員人件費については、一人あたり次の額で積算。

[R元年度:8,258千円、R2年度:8,461千円、3年度:8,408千円、4年度:8,331千円、5年度:8,412千円]

4 利用状況

区 分	平成 30 年度	令和 元 年度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度
利用者数	180,782 人	173,479 人	82,341 人	75,972 人	103,404 人
対 30 年度比	100.0	96.0	45.5	42.0	57.2

【主な施設の利用状況】

区 分	平成 30 年度	令和 元 年度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度
利用者数	人	人	人	人	人
稼働率	%	%	%	%	%
地元利用率	%	%	%	%	%
利用者数	人	人	人	人	人
稼働率	%	%	%	%	%
地元利用率	%	%	%	%	%

5 類似施設の状況

施設名称	所在地	設置者	設置年	施設概要
該当なし			年	
			年	
			年	

6 運営評価指標

	指 標 名	目 標 [ 考 え 方 ]	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	達成度
設置目的に関する指標	総利用者数	160,000 目標来園者数	82,341 人 ( 0.1 千円)	75,972 人 ( 0.1 千円)	103,404 人 ( 0.1 千円)	64.6 %
サービス向上に関する指標	自主事業実施回数	1 目標実施回数	1 回	1 回	1 回	100.0 %
効率的な運営に関する指標	利用者一人当たりの経費	0.055 R4年度当初基準	0.118 千円	0.119 千円	0.085 千円	154.7 %
その他						%

※ ( )書きは、1単位当たりのコスト(算定式:1単位当たりコスト=事業費÷指標値)

※ 達成度は、令和4年度指標値÷目標値

7 運営評価

必要性	淡路夢舞台は、かつて「灘山」と呼ばれ、里山として人々に親しまれていたが、関西国際空港など大阪湾ベイエリアの埋め立て土砂採取場跡地として利用され、日本の経済成長の一翼を担う一方で139haもの自然を失った。こうしたなか、荒廃した土砂採取場跡地に緑を復元し、環境を創造することを目的に、灘山周辺土砂採取跡地の長大な斜面地において、岩盤や潮害、アルカリ性土壌などの植栽技術的課題も克服しながら修景緑化に取り組んだ全国的にも先駆的なモデルとなる緑地で、国営明石海峡公園を含む淡路夢舞台地区と一体となった緑あふれる景観を形成しており、年間20万人近い来園者があるなど、観光地の一部として県民に親しまれている。
有効性	平成12年、世界一の吊り橋「明石海峡大橋」の開通を機に、本州と四国を結ぶ要の島であり、世界都市関西の発展への一翼を担う淡路島を舞台に、「人と自然のコミュニケーション」をテーマとする国際園芸・造園博「ジャパンフローラ2000」(淡路花博)が開催された。その淡路花博の理念を継承することを目的に、当該施設を含む淡路夢舞台全施設で花と緑をテーマとしたフェスティバル等を地元ボランティアの協力により開催することで、地域の活性化に繋がっている。
効率性	様々な花でロマンチックな空間を演出するなど、観光客に飽きさせないイベントの実施を通して利用者数を増加させ、利用者一人当たりの経費削減を図っている。
民間・市町との役割分担	主として都市の自然環境保全ならびに改善、都市景観の向上を目的として、荒廃した土砂採取場跡地に、岩盤や潮害、アルカリ性土壌などの植栽技術的課題も克服しながら修景緑化に取り組んだ全国的にも先駆的なモデルとなる緑地として整備している。
受益と負担の適正化	料金を徴する必要がある施設を有せず、自然と気軽に親しめる憩いの場を広く県民に提供する趣旨から、負担を求めることは適切ではない。

8 指定管理者制度導入の効果 (※ 直営施設については、導入しない理由)

導入効果等	灘山緑地の県の自然再生の取組みについて、ボランティアを募って来園者に対しPRを行うとともに、運営体制を兼務等で効率的に行い、利用者の満足度も十分に満たしており、有効な管理運営を行っている。
-------	--

9 施設の見直し方針

見直し方針	近隣施設を管理運営する(株)夢舞台を指定管理とする。
見直しの理由・考え方	淡路夢舞台での経営ノウハウを活かし、ホテル及び各県立施設の運営を一元的に行うことで、効率的で効果的な管理運営が期待できるため、株式会社夢舞台へ指定管理する。

公的施設等運営評価調書  
(令和 4 年度 総合評価)

様式1

運営評価対象年度	令和 4 年度
状況調査基準年月日	令和5年4月1日

施設名	県立播磨中央公園	施設所管部課室	まちづくり部		公園緑地 課	
		記入責任者職氏名 (担当者職氏名)	副課長兼企画管理班長 ( 主査	小山 達也 森 昭允 )	内線	4490 ( 4488 )

1 施設概要

設置目的	中国縦貫自動車道の滝野社インターチェンジの北西、五峯山山麓の丘陵地に開かれた広域公園で、東播磨地域を中心として、文化・スポーツなどの広域レクリエーションの場として、まちにゆとりと豊かさをもたらし、県民の心と暮らしにうるおいとやすらぎを与える。										
設置根拠	条例名称 兵庫県立都市公園条例 ( 昭和39年4月1日 条例第 53 号)										
所在地等	所在地	加東市下滝野1275-8		設置年月日	昭和 53 年 8 月 5 日 ( R 5 .4現在経過年数 45 年)						
	電話番号	0795-48-5289		直近の大規模改修年月	平成 年 月 ( R 5 .4現在経過年数 36 年)						
	HP・電子メール	http://www.hyogo-park.or.jp									
敷地面積	敷地面積	1817000.00 m <sup>2</sup>	所有者別 内訳	兵庫県	1,613,000.00 m <sup>2</sup>	民有地 204,000.00 m <sup>2</sup>					
					m <sup>2</sup>	その他 m <sup>2</sup>					
施設内容	延床面積 3,603.32 m <sup>2</sup> 野外ステージ(15,000人収容(うちいす席2,188席))、芝生広場、野球場(スタンド500人収容)、球技場(140m×80m、スタンド1,000人収容)、テニスコート(全天候型コート6面)、レストハウス、こどもの小川、子供の森(グリーンアドベンチャー(冒険の国))、サイクルランド(サイクリングロードコース(3km)、ロードレースサーキット(6km)、サイクル広場、管理棟)、桜の園(桜、県民の森)、御成婚記念広場(モニュメント、噴水)、四季の庭(バラ園、サービスセンター、芝生、ロックガーデン、展望塔)、自然散策ゾーン、事務所兼倉庫、クラブハウス、アーチェリー場、駐車場(普通車1,011台うち障害者32台)										
利用時間	終日(ただし、運動施設は9:00~17:00)										
休館日	なし(ただし、運動施設は毎週火曜日、12月29日~1月3日)										
利用料金	利用料金制度	無料施設	料金体系								
	名称										
整備費	22,800,000 千円										
	(内訳)	当初 整備	施設建築費	14,400,000 千円	財源内訳						
			用地費	8,400,000 千円							
			備品費等	千円				国庫	千円	起債	千円
			その他	千円				特定	千円	一般	千円
	大規模 改修	改修費	千円	財源内訳							
		備品費等	千円	国庫	千円	起債	千円				
		その他	千円	特定	千円	一般	千円				
	施設 拡充	施設拡充等	千円	財源内訳							
		備品費等	千円	国庫	千円	起債	千円				
その他		千円	特定	千円	一般	千円					
業務内容	1. 公園及び公園施設を県民の利用に供すること。 2. 前号に掲げるもののほか、公園の目的を達成するために必要な業務。										

2 運営体制

運営形態	指定管理者制度					
	指定管理者 指定内容	指定管理者名	公益財団法人兵庫県園芸・公園協会		指定の方法	公募による指定
		所在地	県内所在地	明石市明石公園1-27	特定の者を 指定する理由	
		主たる事務所				
		指定管理期間	令和2年4月1日 ~ 令和7年3月31日		履行保証保険の付保	していない
		導入(予定)時期	平成18年4月1日 ~			
公募施設の場合⇒		直近の公募年度	令和元 年度	公募回数	3 回目	
職員数		令和 元 年度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度
	総 数	23 人	25 人	25 人	24 人	24 人
	うち県外向	0 人	人	人	人	人
	正 規	2 人	2 人	2 人	1 人	1 人
	その他	21 人	23 人	23 人	23 人	23 人
組織図	<pre> graph LR     A[総括責任者 (所長)] --- B[所長補佐]     B --- C[運営管理責任者]     B --- D[維持管理責任者]     C --- E[コーディネーター 事務作業員]     D --- F[スポーツゾーンリーダー]     D --- G[ファミリーゾーンリーダー]     D --- H[四季の庭リーダー]     D --- I[巡回作業員]     F --- J[スポーツゾーン作業員]     G --- K[ファミリーゾーン作業員]     H --- L[四季の庭作業員]         </pre>					

3 運営費の状況

(1) 収支状況

(単位:千円)

区 分	令和 元 年度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	
支 出	102,341	101,716	100,741	106,755	110,267	
人件費	53,373	56,435	56,963	59,405	61,584	
維持管理費	48,968	45,281	43,778	47,350	48,683	
事業運営費						
その他						
収 入(財源内訳)	102,341	101,716	100,741	106,755	110,267	
県 費	一般財源	99,188	102,158	100,698	100,650	106,744
	使用料収入	2,663	2,663	4,628	5,259	2,663
	他(国庫・CSR等)					
	計	101,851	104,821	105,326	105,909	109,407
指定管理者 等	利用料金	16	35	66	0	0
	自主事業	490	553	647	866	860
	自主財源	-16	-3,693	-5,298	-20	
	計	490	-3,105	-4,585	846	860

※ 令和5年度は当初予算、その他は決算。ただし県職員人件費については、一人あたり次の額で積算。

[R元年度:8,258千円、R2年度:8,461千円、3年度:8,408千円、4年度:8,331千円、5年度:8,412千円]

4 利用状況

区 分	平成 30 年度	令和 元 年度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度
利用者数	421,780 人	460,430 人	437,135 人	434,376 人	464,880 人
対 30 年度比	100.0	109.2	103.6	103.0	110.2

【主な施設の利用状況】

区 分	平成 30 年度	令和 元 年度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度
利用者数	人	人	人	人	人
稼働率	%	%	%	%	%
利用者数	人	人	人	人	人
稼働率	%	%	%	%	%

5 類似施設の状況

施設名称	所在地	設置者	設置年	施設概要
該当なし			年	
			年	
			年	

6 運営評価指標

	指 標 名	目 標 [ 考 え 方 ]	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	達成度
設置目的に関する指標	総利用者数	450,000 目標来園者数	437,135 人 ( 0.2 千円)	434,376 人 ( 0.2 千円)	464,880 人 ( 0.2 千円)	103.3 %
サービス向上に関する指標	利用料金収入	1,377 目標収入額	553 千円	647 千円	866 千円	62.9 %
効率的な運営に関する指標	利用者一人当たりの経費	0.237 R4年度当初基準	0.233 千円	0.232 千円	0.230 千円	97.0 %
その他						%

※ ( ) 書きは、1単位当たりのコスト(算定式:1単位当たりコスト=事業費÷指標値)

※ 達成度は、令和4年度指標値÷目標値

7 運営評価

必要性	中国縦貫自動車道の滝野社インターチェンジの北西、五峯山山麓の丘陵地に開かれた広域公園で、緑の樹林に囲まれた丘や、大小の池が点在する自然豊かな地に、野外ステージやバラ園、芝生広場のほか、野球場、球技場、テニスコート等の各種運動施設も整備し、東播磨地域を中心とした文化・スポーツなどの広域レクリエーションの場として、県民に親しまれている。
有効性	大人、子供を含めた憩いの場となるとともに、地域ふれあいの場、平素の利用者への感謝の場として「さくらまつり」、「新緑・こどものまつり」を開催するなど、地域の活性化に繋がっており、県民にうるおいとやすらぎの場を提供している。
効率性	「さくらまつり」や「新緑のまつり」など公園利用者や周辺住民に飽きさせないイベントの実施や、運動施設の利用だけでなく園路を活用した自転車競技大会の開催等を通して利用者数の増加に取り組み、利用者一人当たりの経費削減に努めている。
民間・市町との役割分担	主として一の市町区域を越える広域レクリエーション需要を充足することを目的とした広域公園である。
受益と負担の適正化	料金を徴する必要がある施設を有せず、自然と気軽に親しめる憩いの場を広く県民に提供する趣旨から、負担を求めることは適切ではない。

8 指定管理者制度導入の効果 (※ 直営施設については、導入しない理由)

導入効果等	清掃等に関して実施計画にとらわれない柔軟な環境整備に努めるとともに、地域市民グループで構成する「四季の庭を育てる会」の協力で園内に寄せ植えを設置するなど、住民参画の活性化に繋げ、有効な管理運営を行っている。
-------	---

9 施設の見直し方針

見直し方針	今後とも、公募により指定管理者を選定する。
見直しの理由・考え方	今後も引き続き公募により指定管理者を選定し、県民サービスの向上と運営の合理化・効率化を図る。

公的施設等運営評価調書  
(令和 4 年度 総合評価)

様式1

運営評価対象年度	令和 4 年度
状況調査基準年月日	令和5年4月1日

施設名	県立あわじ石の寝屋緑地	施設所管部課室	まちづくり部		公園緑地 課	
		記入責任者職氏名 (担当者職氏名)	副課長兼企画管理班長 (主査)	小山 達也 森 昭允	内線	4490 ( 4488 )

1 施設概要

設置目的	あわじ石の寝屋緑地は明石海峡を望む淡路島北端の丘陵地に位置し、緑豊かで良好な自然環境を残す地域である。明石海峡大橋及び淡路縦貫道の開通に伴い、大橋周辺地域において無秩序な開発を抑制し緑地の保全を図る。						
設置根拠	条例名称 兵庫県立都市公園条例 ( 昭和39年4月1日 条例第 53 号 )						
所在地等	所在地	淡路市岩屋茂谷2009-3		設置年月日	平成 27 年 4 月 1 日 ( R 5 .4現在経過年数 9 年 )		
	電話番号	0799-72-5401		直近の大規模改修年月	平成 年 月 ( R 5 .4現在経過年数 年 )		
	HP・電子メール	http://www.hyogo-park.or.jp					
敷地面積	敷地面積	375000.00 m <sup>2</sup>	所有者別 内訳	兵庫県	375000.00 m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	
					m <sup>2</sup>	その他 m <sup>2</sup>	
施設内容	延床面積 - m <sup>2</sup> 【各施設名とその概要】休憩所(あずまや等)、ベンチ、遊具、柵類、案内板						
利用時間	終日						
休館日	なし						
利用料金	利用料金制度					料金体系	
	名称						
整備費	5,910,000 千円						
	(内訳)	当初 整備	施設建築費	392,000 千円		財源内訳	
			用地費	5,518,000 千円			
			備品費等	千円			
			その他	千円			
	大規模 改修	改修費	千円		財源内訳		
		備品費等	千円				
		その他	千円				
	施設 拡充	施設拡充等	千円		財源内訳		
		備品費等	千円				
その他		千円					
業務内容	1. 公園及び公園施設を県民の利用に供すること。 2. 前号に掲げるもののほか、公園の目的を達成するために必要な業務。						

2 運営体制

運営形態		指定管理者制度																									
		指定管理者名	公益財団法人兵庫県園芸・公園協会		指定の方法	特定の者を指定する施設																					
指定管理者 指定内容	所在地	県内所在地	明石市明石公園1-27		特定の者を 指定する理由	高度な専門的知識の蓄積・活用等が 必要とされる施設																					
		主たる事務所																									
		指定管理期間	令和4年4月1日 ~ 令和10年3月31日		履行保証保険の付保	していない																					
		導入(予定)時期	平成27年4月1日 ~																								
	公募施設の場合⇒	直近の公募年度	R3 年度	公募回数	2 回目																						
職員数		令和 元 年度					令和 2 年度					令和 3 年度					令和 4 年度					令和 5 年度					
		総数	17 人					15 人					14 人					8 人					8 人				
		うち県外向	人					人					人					人					人				
		正規	2 人					2 人					2 人					2 人					2 人				
		その他	15 人					13 人					12 人					6 人					6 人				
組織図		※ 職員数は、淡路島公園に含む																									
		<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">統括責任者 (所長)</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">副総括責任者 (参事)</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">運営管理責任者</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">維持管理責任者</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">マルチスタッフ</div> </div>																									

3 運営費の状況

(1) 収支状況

(単位: 千円)

区 分		令和 元 年度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度
支 出		18,796	18,782	18,786	18,636	18,762
人件費		14,075	11,500	14,367	13,632	13,593
維持管理費		4,721	7,282	4,419	5,004	5,169
事業運営費						
その他						
収 入(財源内訳)		18,796	18,782	18,786	18,636	18,762
県 費	一般財源	18,785	18,796	18,796	18,742	18,742
	使用料収入					
	他(国庫・CSR等)					
	計	18,785	18,796	18,796	18,742	18,742
指定管理者 等	利用料金					
	自主事業				20	20
	自主財源	11	-14	-10	-126	
	計	11	-14	-10	-106	20

※ 令和5年度は当初予算、その他は決算。ただし県職員人件費については、一人あたり次の額で積算。

[R元年度:8,258千円、R2年度:8,461千円、3年度:8,408千円、4年度:8,331千円、5年度:8,412千円]

4 利用状況

区 分	平成 30 年度	令和 元 年度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度
利用者数	14,229 人	17,179 人	18,043 人	19,094 人	20,160 人
対 30 年度比	100.0	120.7	126.8	134.2	141.7

【主な施設の利用状況】

区 分	平成 30 年度	令和 元 年度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度
利用者数	人	人	人	人	人
稼働率	%	%	%	%	%
地元利用率	%	%	%	%	%
利用者数	人	人	人	人	人
稼働率	%	%	%	%	%
地元利用率	%	%	%	%	%

5 類似施設の状況

施設名称	所在地	設置者	設置年	施設概要
該当なし			年	
			年	
			年	

6 運営評価指標

	指 標 名	目 標 [ 考 え 方 ]	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	達成度
設置目的に関する指標	総利用者数	18,000 目標来園者数	18,043 人 ( 1.0 千円)	19,094 人 ( 1.0 千円)	20,160 人 ( 0.9 千円)	112.0 %
サービス向上に関する指標						%
効率的な運営に関する指標	利用者一人当たりの経費	1.041 R2年度当初基準	1.041 千円	0.984 千円	0.924 千円	88.8 %
その他						%

※ ( )書きは、1単位当たりのコスト(算定式:1単位当たりコスト=事業費÷指標値)

※ 達成度は、令和4年度指標値÷目標値

7 運営評価

必要性	明石海峡を望む丘陵地に位置する都市緑地で、明石海峡周辺の美しい景観及び自然環境を保全するとともに、県民が淡路島の豊かな自然に触れ合えるレクリエーションの場として、展望台、周回園路、芝生広場等を整備している。 当緑地内には、絶滅危惧種の猛禽類サンバの営巣、その他貴重種の生息・生育も確認されており、学校等との連携により良好な環境学習の場を提供することを重点的に取り組み、さらに、近隣の淡路島公園と連携して当緑地の豊かな自然環境を背景としたイベントやウォークラリーなどを開催し、一層の利用促進を目指すことが望まれる。
有効性	公園の持つ自然環境や特色ある緑地施設を有効活用するため、ボランティア等と連携し公園の魅力をPRするイベントや環境体験学習等の取組を積極的に進めた。
効率性	利用者の多い時期や、イベント会場周辺を集中してメリハリの利いた維持管理を行い、利用者から満足度の高い評価を得た。
民間・市町との役割分担	主として一の市町区域を越える広域レクリエーション需要を充足することを目的とした広域公園である。
受益と負担の適正化	料金を徴する必要がある施設を有せず、自然と気軽に親しめる憩いの場を広く県民に提供する趣旨から、負担を求めることは適切ではない。

8 指定管理者制度導入の効果 (※ 直営施設については、導入しない理由)

導入効果等	竹林などの自然発生木が多量に植生するなか、維持管理を適正に行うとともに、公園の持つ自然環境や、特色ある緑地施設を有効に活用し、ボランティアと連携、公園の魅力をPRするイベントや環境体験学習等の取り組みを積極的に進めている。
-------	---

9 施設の見直し方針

見直し方針	今後とも、公募により指定管理者を選定する。
見直しの理由・考え方	今後も引き続き公募により指定管理者を選定し、県民サービスの向上と運営の合理化・効率化を図る。